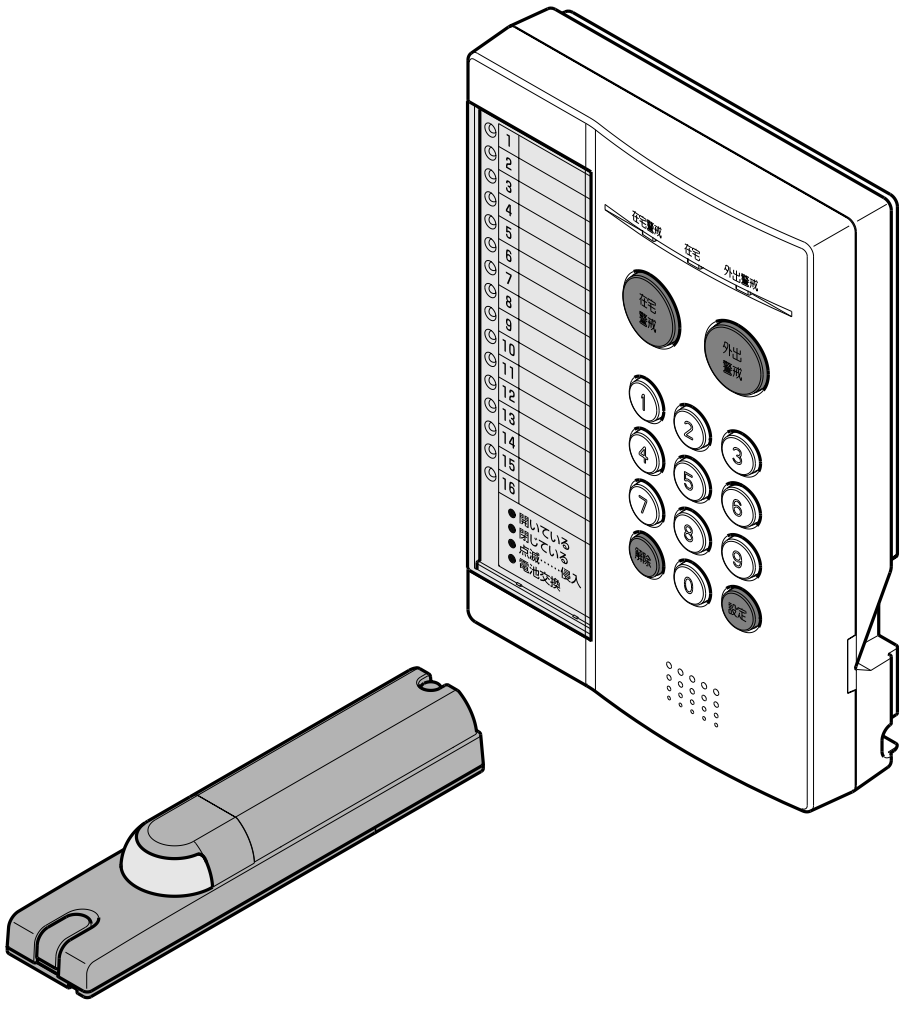
お施主さま用

SSモニター16

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。
ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目次

■重要なお知らせ …… 1
■安全について …… 2
■特に注意していただきたいこと …… 2・3
■使用上のご注意 …… 4
■各部の名称と役割 …… 5～7
■はじめに …… 8
■モニター機能の説明 …… 8
■操作のしかた …… 9～15
1.在宅モード …… 9
2.在宅警戒モード …… 10～12
3.外出警戒モード …… 13～15
■電池交換のしかた …… 16
1.モニターの電池交換 …… 16
2.センサーの電池交換 …… 16
3.お手入れ方法 …… 16
■センサーの登録のしかた …… 17
1.窓センサーの登録方法 …… 17・18
2.窓センサーの消去方法 …… 19・20
3.外部入力（有線・ワイヤレスアラーム）を使用する場合の接続と設定方法 …… 21・22
4.外部入力（有線・火災警報器）を使用する場合の接続と設定方法 …… 23～25
5.外部入力（有線・火災警報器）の設定の消去方法 …… 26・27
6.外部入力から窓センサーへの変更方法（対象:15・16CH） …… 28・29
7.時間の設定方法（遅延・警報時間） …… 30
8.遅延時間の設定方法 …… 31～33
9.遅延時間の消去方法 …… 34・35
10.遅延時間の変更方法 …… 35
11.暗証番号の変更手順 …… 36・37
12.暗証番号を忘れてしまった場合の確認方法 …… 38
■こんな時どうするの? …… 39
■仕様 …… 40

重要なお知らせ

ご使用する前に

安全のため、必ずお守りください。
「SSモニター16」の操作及びお手入れの際は、必ずこの取扱い説明書に従ってください。
もしこの取扱い説明書に従わず、乱用又は誤用によるケガ及び損害が発生した場合は、トステム株式会社及びその販売会社に責任はないものといたします。

1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがいまして「SSモニター16」の操作及びお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
2.この取扱い説明書は版権を有し、その権利は留保されています。
3.商品のお問合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合せ事項	連絡先	所在地・TEL
商品全般	トステム（株） お客様相談室	〒136-8535東京都江東区大島2-1-1 フリーダイヤル 0120-126-001

警告用語の種類と意味

●この取扱い説明書では、危険度（又は事故の大きさ）によって、次の3段階に分類しています。警告用語が持つ意味を理解し、本書の内容（指示）に従ってください。

警告用語	意　味
⚠警 告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。
⚠注 意	取扱いを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
お願い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示に従わないと機器の損傷・故障などにつながる場合に用います。

特に注意していただきたいこと（安全のため、必ずお守りください）

⚠警　告

※安全にお使いいただくために、次の事項をお守りください。

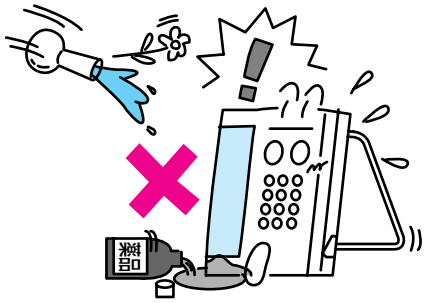
●チャイム線など既設の配線には交流100Vが通電されている場合があります。その配線を利用すると、機器の破損及び感電の原因となります。

●分解や改造をしないでください。火災や感電の原因となります。

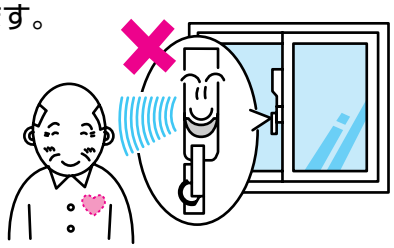


●開口部から内部に金属類を差込んだり、落としたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。

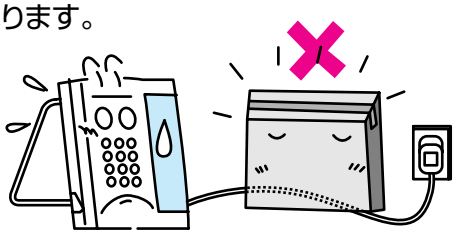
●機器に液体（水・ジュース・薬品など）が入ったり、ぬらさないようにしてください。火災や感電の原因となります。



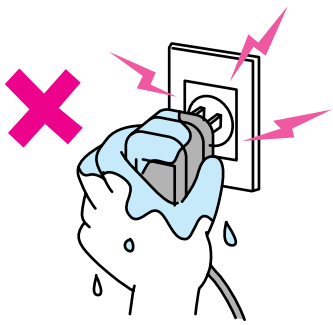
●医用電気機器（ペースメーカなど）などを使用されている方を近づけないでください。電波により医用電気機器に影響を与えることがあります。



●ACアダプタのコードをキズ付けたり、重いものを乗せないでください。火災や感電の原因となります。

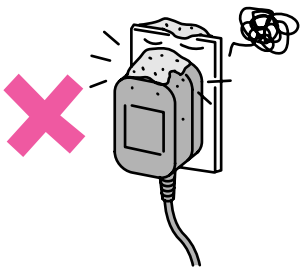


●ぬれた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



⚠警　告

●ACアダプタのプラグの部分にホコリがたまらないようにしてください。火災の原因となります。



●付属のACアダプタ以外は使用しないでください。火災や感電の原因となります。
●表示された電源電圧の範囲内で使用してください。火災や感電の原因になります。

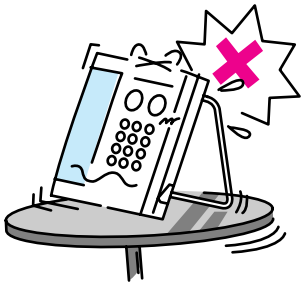
⚠注　意

※安全にお使いいただくために、次の事項をお守りください。

●電源を入れる前に誤配線、ショートなどがないことを確認してください。火災、感電の原因となることがあります。



●振動、衝撃の多い場所や、不安定な場所には置かないでください。落ちたり倒れたりしてケガの原因となることがあります。



●壁に取付ける際にはしっかり取付けてください。製品が落ちて故障の原因になることがあります。
●製品の上に物をのせたり布などでおおったりしないでください。過熱して故障の原因になることがあります。

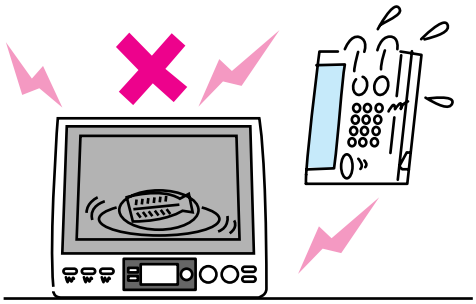
お願い

※次のような場所には設置しないでください。故障・誤動作の原因となります。
●暖房機器及びボイラーなどの火気の近くなど、温度が上昇するところ。
●鉄粉・ホコリ・油・薬品・硫化水素（温泉地）などのかかるおそれのあるところ。
●浴室・地下室・温室など湿度の高いところ。
●冷凍倉庫内・クーラーの正面などの温度が低いところ。
●テレビ・無線装置・電子レンジ・コードレス電話など、電波を発生するものの近く。
●高出力のアンテナや溶接機等、著しく電磁ノイズの発生が懸念される場所。
●テレビ、アンプ、スピーカ、OA機器など磁気を帯びた物に近い場所。

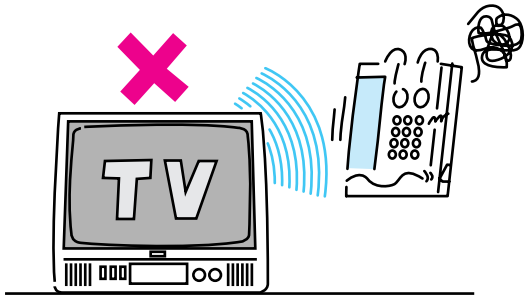
使用上のご注意（無線機器を正しくご使用いただくために）

使用上のご注意

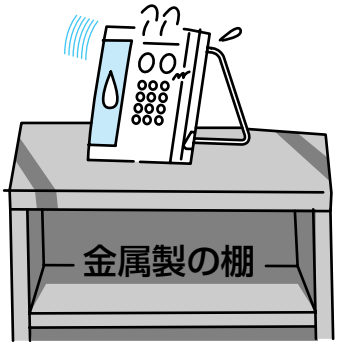
●電子レンジ、電磁調理器など強い電磁波を発生する器具の近くには置かないでください。
※電磁波により、電波の送受信に悪い影響を与えることがあります。



●テレビやパソコンなどの電化製品の近くには設置しないでください。
※ノイズにより、電波の送受信に悪い影響を与えることがあります。



●金属製の棚に設置しないでください。
※電波が伝わりにくくなります。

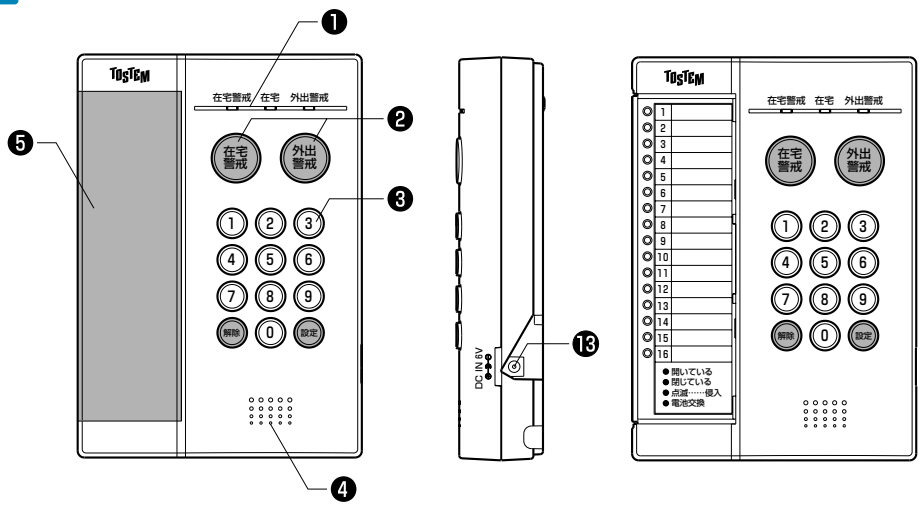


●モニターはACアダプタがAC電源に接続されない状態で、電池で動作すると短時間で電池がなくなります。
※ACアダプタをAC電源から外す場合は、電池寿命が短くなるため、必ずモニターの電池（単三アルカリ乾電池×4本）を抜いてください。

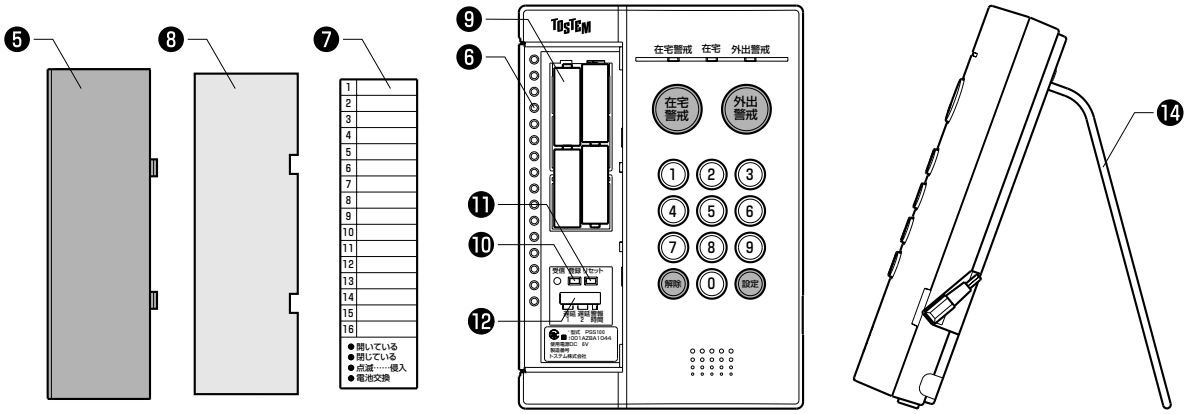
各部の名称と役割

1 モニター

壁掛けタイプ



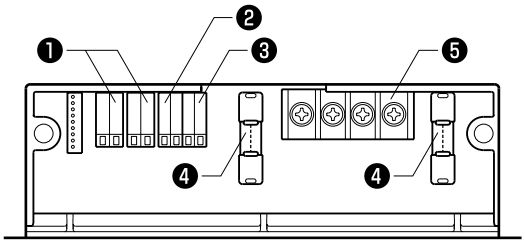
据置きタイプ



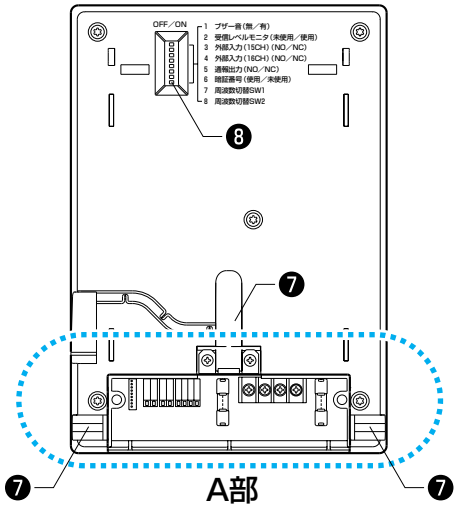
番号	名称	役割	はたらき
❶	**動作モード表示ランプ**	機器の警戒状態を表します。	在宅（緑色）、在宅警戒（赤色）、外出警戒（赤色）のそれぞれのモードに対して、ランプが点灯します。
❷	**動作モード操作ボタン**	❶の各モードを切替えます。	外出警戒ボタンは在宅モード⇒外出警戒モードへ切替えます。在宅警戒ボタンは在宅モード⇒在宅警戒モードへ切替えます。
❸	**テンキー部**	・暗証番号の入力に使用します。 ・警報を停止します。 ・設定や登録時に使用します。	入室時に在宅モードへ切替える場合や、警報を停止する場合に、暗証番号⇒解除キーを入力します。又、チャンネルの設定、センサーの登録時には解除キーや設定キーを使用します。
❹	**警　報**	警報をお知らせします。	在宅警戒・外出警戒モード時に解錠された場合に警報を出します。
❺	**表面カバー**	電池部全体を覆っています。	—
❻	**状態表示ランプ**	・施解錠をお知らせします。 ・センサーの電池切れをお知らせします。	施錠（緑色）、解錠（赤色）をランプでお知らせします。又、センサーの電池交換時期（橙色点滅）・定期通信未着状態（橙色点灯）・不正解錠状態（赤色点滅）も表示します。
❼	**部室名シール用台紙**	部室名シールを貼付けます。	電池を内蔵します。
❽	**部室名シールカバー**	部室名シール用台紙のカバーです。	—
❾	**単三アルカリ乾電池(4本)**	停電時に電源を供給します。	停電時でも警報を出すことができます。電池が消耗すると、動作モード表示ランプ（在宅）が点滅します。
❿	**登録スイッチ**	各設定モードへの切替えと終了時に使用します。	—
⓫	**リセットスイッチ**	リセット用で使用します。	裏面の❽ディップスイッチを変更した場合に、リセットスイッチを押すことで変更が設定されます。
⓬	**ディップスイッチ**	警報出力時間・遅延時間を設定します。	ディップスイッチにより、警報出力時間と遅延時間1・2を設定します。
⓭	**ACアダプタジャック**	付属のACアダプタのプラグを接続します。	—
⓮	**スタンド**	据置き時に使用します。	—

2 モニター（裏面）

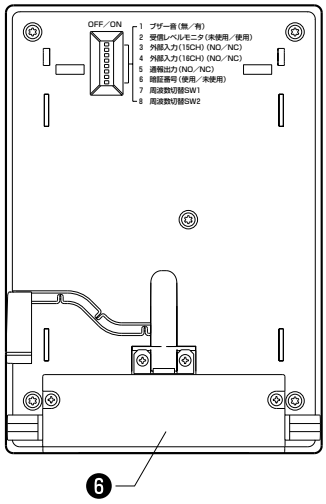
■端子部（A部詳細図）



■端子部カバーなし



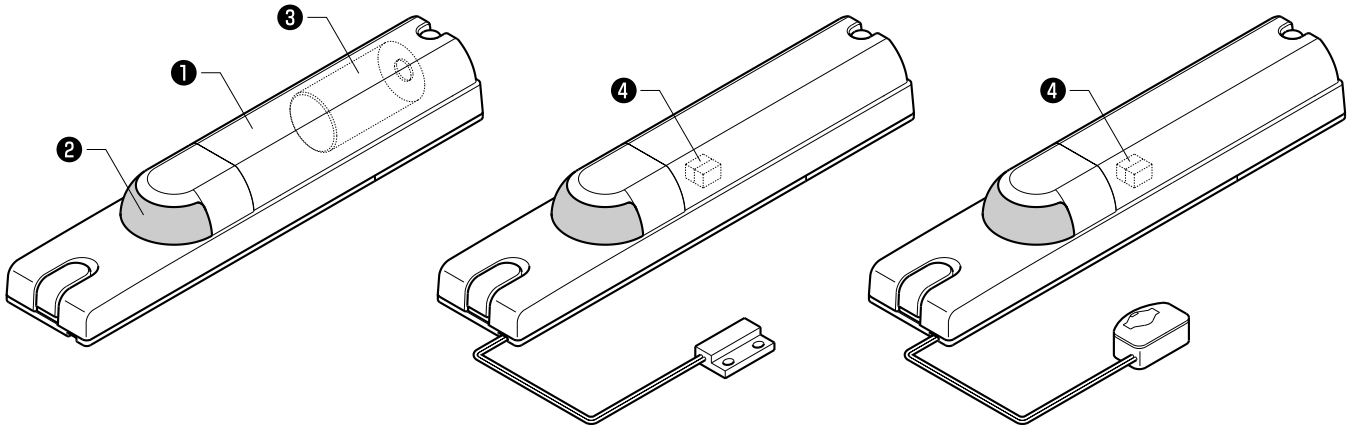
■端子部カバー付き



番号	名称	役割	はたらき
❶	外部入力端子	—	各種センサーからの接点出力を接続します。❽ディップスイッチの設定によりNO／NCを切替えることができます。
❷	通報出力端子	—	在宅警戒・外出警戒モード中に解錠された場合、不正解錠信号を通報装置へ出力します。❽ディップスイッチの設定によりNO／NCを切替えることができます。
❸	開始出力端子	—	在宅モードから在宅警戒モードや外出警戒モードに切替わったときに、警戒状態を通報装置へ出力します。
❹	ヒューズフォルダ	—	警報出力用のヒューズ(125V／2A)をセットします。
❺	警報出力	—	在宅警戒・外出警戒モード中に解錠された場合、不正解錠信号を警報装置へ出力します。外出警戒時の出力時間をディップスイッチで設定することができます。
❻	端子部カバー	—	端子部全体を覆っています。
❼	通線穴	—	端子部に接続するための線材を通します。
❽	設定部	—	ディップスイッチにより、外部入力や通報出力のNO／NC、センサーとの通信に使用する周波数などを設定します。

3 センサー

■クレセントセンサー　■汎用センサーA　■汎用センサーB



■クレセントセンサー

番号	名称	役割	はたらき
❶	**電池カバー**	電池を内蔵します。	警戒モードで電池カバーを外すと警報を発生します。
❷	**ランプ**	・夜間に点滅させます。 ・電池カバーが開いた場合、モニターに通信します。(緑色に点灯)	周囲が暗くなり、30分たった頃から赤く点滅します。
❸	**リチウム電池** **CR123A(1本)**	センサーの電源を供給します。	センサーの電池交換時期をモニターの状態表示ランプ(橙色点滅)でお知らせします。

■汎用センサー

番号	名称	役割	はたらき
❶	**電池カバー**	電池を内蔵します。	警戒モードで電池カバーを外すと警報を発生します。
❷	**ランプ**	・夜間に点滅させます。 ・電池カバーが開いた場合、モニターに通信します。(緑色に点灯)	周囲が暗くなり、30分たった頃から赤く点滅します。
❸	**リチウム電池** **CR123A(1本)**	センサーの電源を供給します。	センサーの電池交換時期をモニターの状態表示ランプ(橙色点滅)でお知らせします。
❹	**接点入力端子**	リードSWや各種センサーの接点出力を接続します。	※汎用センサーのみ

はじめに

はじめに

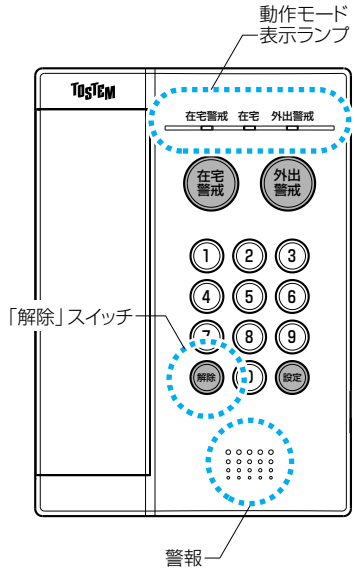
●「SSモニター16」は、モニター部とセンサー部に分かれています。
※窓にセンサーを取付けることでセンサーからの情報をモニターが受取り、窓の施錠状態（どの窓が開いているか）をひと目で確認できる監視装置です。
●警戒時はクレセントなどが開けられた場合に、警告音でお知らせします。警報時間は、在宅警戒時は30秒間、外出警戒は（30秒、60秒、3分、保持）の設定ができます。
●モニターとセンサー間は、ワイヤレス式でわずらわしいコードなどは一切ありません。
又、センサーは最大16台まで取付け可能です。
●モニターには接点入力用の外部入力を2系統持ち、接続されたセンサーの状態を確認することができます。
●出入り口用のセンサーに遅延時間を設定することができます。（センサー2台まで）
遅延時間はディップスイッチの設定により15秒～5分まで選択できます。
●在宅モードへの切替え操作には暗証番号を使用します。又、暗証番号は4桁まで設定できます。
●火災警報器を接続して、在宅モードでも初期火災を警報音でお知らせすることができます。

モニター機能の説明

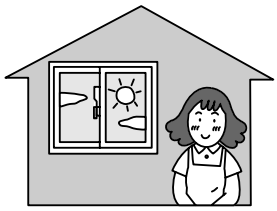
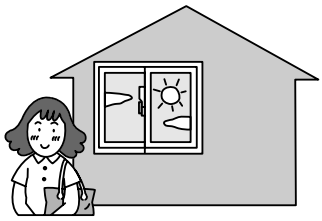
動作モードの意味

●**在宅モード**…… 施錠（又は閉状態）⇔解錠（又は開状態）の確認ができます。
●**在宅警戒モード**…… 夜間おやすみになっている時などに設定してください。
●**外出警戒モード**…… お出かけ時などに設定してください。
※「在宅警戒」、「外出警戒」ボタンを押して在宅⇒在宅警戒、在宅⇒外出警戒に設定できます。
※センサーを施錠から解錠にしてすぐに警戒モードにする時には、操作したセンサーの状態表示ランプが赤（解錠）となったことを確認してモードの切替えをしてください。警戒モードにした後に、状態表示ランプが緑（施錠）から赤（解錠）に変わると警報が出ます。

■モニター



■モニター機能の説明

	在宅モード	在宅警戒モード	外出警戒モード
タイプ			
動作モード表示ランプ	在宅（緑色点灯）	在宅警戒（赤色点灯）	外出警戒（赤色点灯）
警　戒	センサーが「開」を検知しても、警報は出ません。 火災警報器を接続した場合、「火災」を検知すると、警報が30秒出た後止まります。（暗証番号＋「解除」キーを押しても停止します。）	センサーが「開」、もしくは火災警報器が「火災」を検知すると、警報が30秒出た後止まります。（暗証番号＋「解除」キーを押しても停止します。） 	センサーが「開」、もしくは火災警報器が「火災」を検知すると、設定した警報時間だけ警報が出ます。（暗証番号＋「解除」キーを押すと停止します。） 

操作のしかた

本機器のご利用にあたって、通常どなたかが在宅のときは「在宅モード」、就寝中は「在宅警戒モード」、外出時でどなたも不在の時は「外出警戒モード」を選択されることをお勧めします。

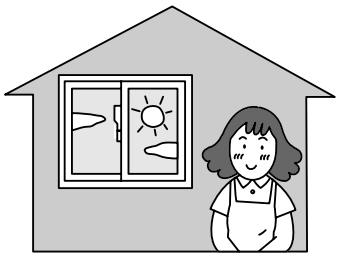
1 在宅モード

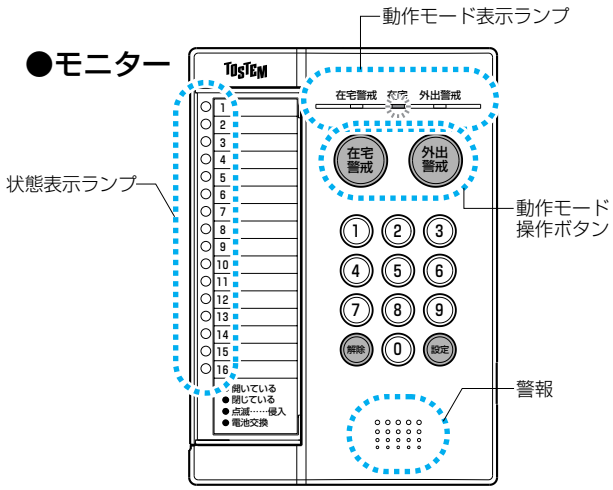


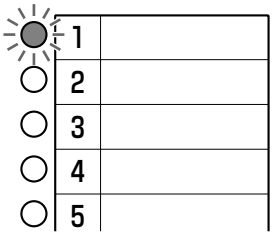
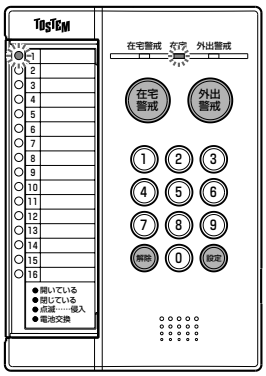
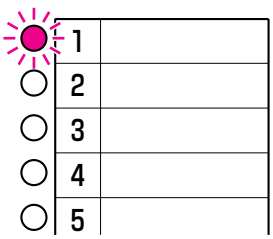
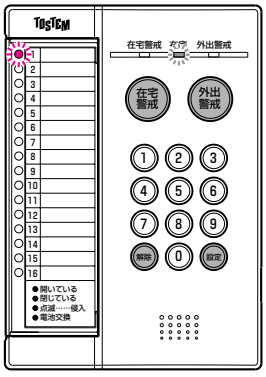
●「在宅警戒」「外出警戒」ボタンを押して、在宅⇒在宅警戒、在宅⇒外出警戒に切替えることができます。



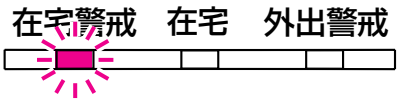
●在宅モードでは、施錠（閉）・解錠（開）の状態を、モニターの状態表示ランプで表示します。





No.	登録手順	詳細図
1	●各窓やドアを施錠します。 ※モニターの状態表示ランプは「緑色」に点灯します。 	
2	●各窓やドアを解錠します。 ※モニターの状態表示ランプは「赤色」点灯に変わります。 	

2 在宅警戒モード



●在宅警戒モードランプが「赤色」点灯します。夜間おやすみになる時などに設定してください。

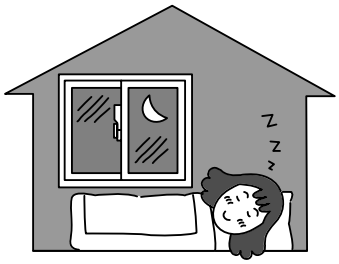
●「在宅警戒」ボタンを押して、在宅⇒在宅警戒モードに切替えることができます。在宅警戒モード切替え時は、遅延時間が発生せず、すぐに在宅警戒モードになります。入室時は遅延設定されたセンサーが解錠されると遅延時間が発生します。

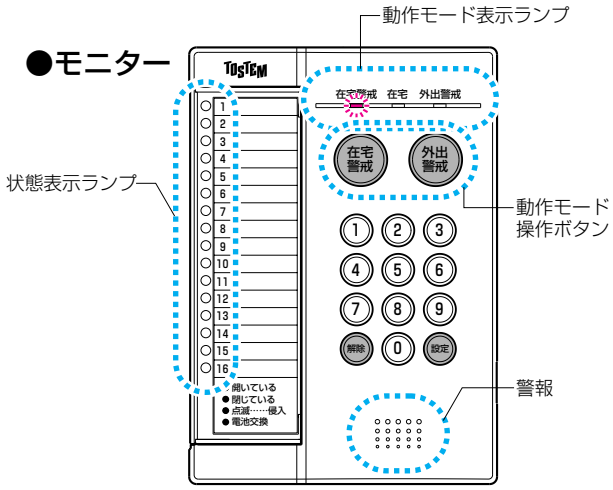


●在宅警戒モードでは、不正解錠すると30秒間の警報を鳴らした後、止まります。不正解除された窓の状態表示ランプが「赤色」に点滅します。

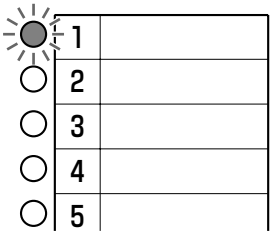
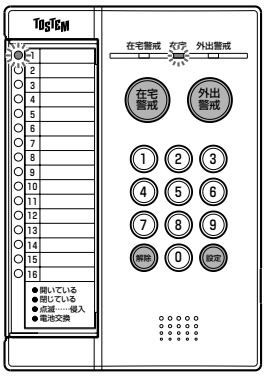
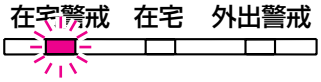
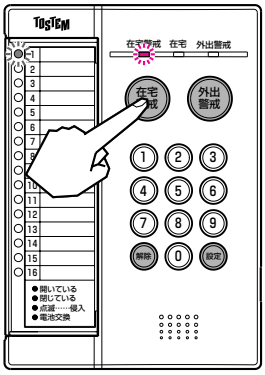
●安全を確認した後、暗証番号＋「解除」キーを押すと在宅モードに戻り、状態表示ランプが「赤色」点滅⇒「緑色」点灯に戻ります。（施錠時〔閉時〕）



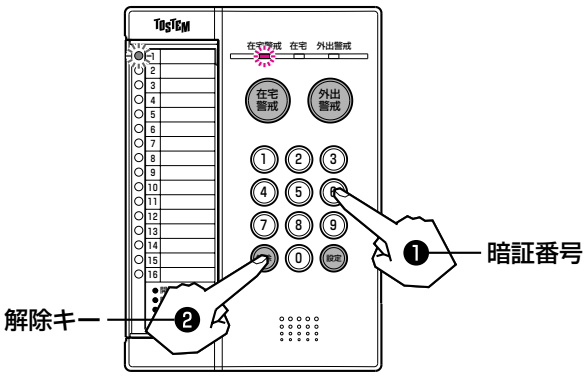
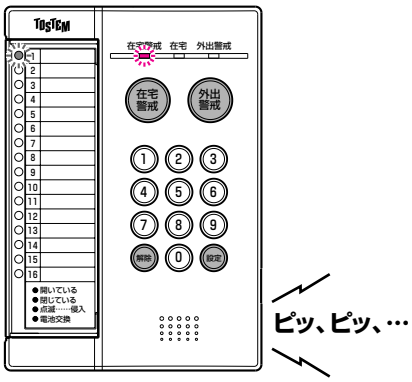
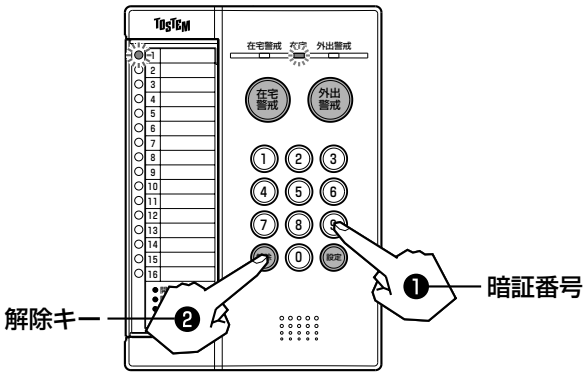




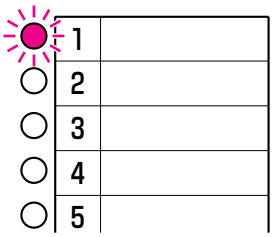
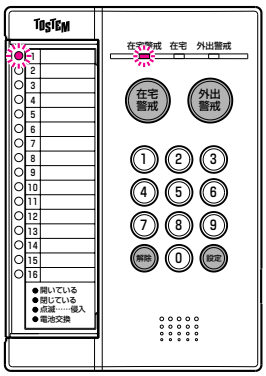
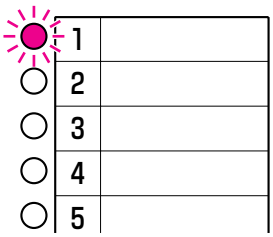
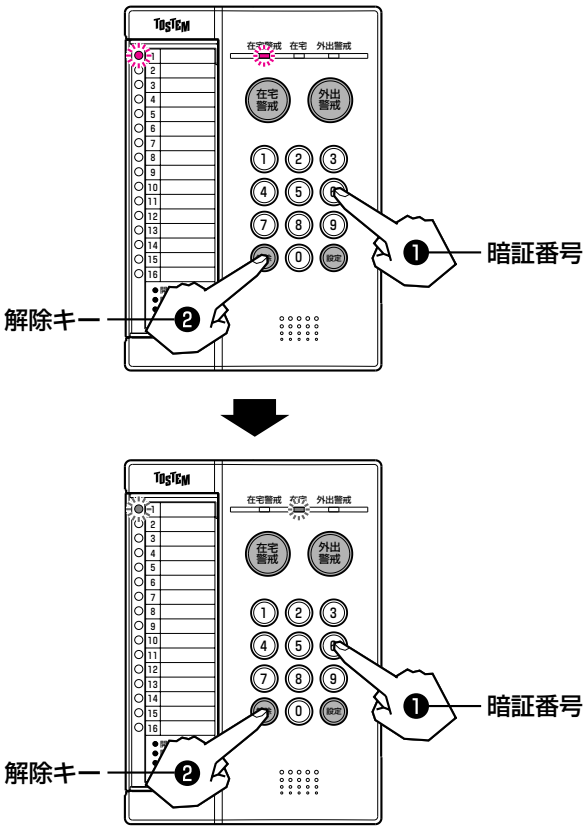
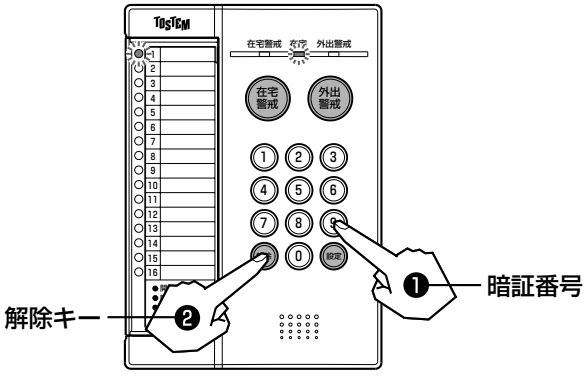
■在宅モードから在宅警戒モードにする操作

No.	登録手順	詳細図
1	●各窓やドアの施錠を確認します。 ※モニターの状態表示ランプは「緑色」に点灯しています。 	
2	●「在宅警戒」ボタンを押し、在宅警戒モードに切替えます。 ※在宅警戒ランプが「赤色」に点灯し、玄関などに遅延時間を設定している場合でも、すぐに警戒を開始します。 	

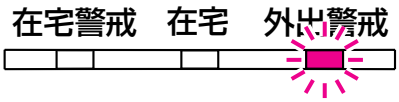
■在宅警戒モードから在宅モードにする操作

No.	登録手順	詳細図
1	●テンキーを使い、**暗証番号＋「解除」**キーを押します。 ※在宅モード切替ります。 ●暗証番号が間違っていると、「ピッピッピッ」とエラー音が鳴ります。再度、正しい暗証番号を押し、**「解除」**キーを押してください。	
2	●外出先からご家族の方が帰宅される場合、遅延設定のセンサーを解錠するとモニターが「ピッ、ピッ、ピッ、…」と鳴り続け、入室時の遅延がはたらきます。	
3	●遅延時間内にテンキーを使い、**暗証番号＋「解除」**キーを押します。 ※在宅モードに切替ります。 ●遅延時間内に**暗証番号＋「解除」**キーが押されないと、警報がでます。（警報時間:30秒間） ●暗証番号が間違っていると、「ピッピッ…」とエラー音が鳴ります。再度、正しい**暗証番号**を押し、**「解除」**キーを押してください。 ※**3回**間違えると警報がでます。	

■警報が出た場合には

No.	登録手順	詳細図
1	●在宅警戒モードで、窓やドアが解錠されると警報を出します。(警報時間:30秒間) ※解錠された窓の状態表示ランプが「赤色」点滅を続けます。 	
2	■警報音が鳴っている場合 ●原因を取除き、安全を確認した後、暗証番号＋「解除」キーを押すと警報音が停止します。 ※警報音停止後も、解錠された窓の状態表示ランプは「赤色」点滅を続けます。  ●暗証番号＋「解除」キーを押します。 ※在宅モードに切替ります。 ●在宅警戒ランプ：消灯 ●在宅ランプ　　：緑色に点灯 ●状態表示ランプ：点灯 ・施錠時(閉時)：緑色 ・解錠時(開時)：赤色	
3	■警報音が停止している場合 ●原因を取除き、安全を確認した後、暗証番号＋「解除」キーを押すと在宅モードに切替ります。 ●在宅警戒ランプ：消灯 ●在宅ランプ　　：緑色に点灯 ●状態表示ランプ：点灯 ・施錠時(閉時)：緑色 ・解錠時(開時)：赤色	

3 外出警戒モード



●外出警戒モードランプが「赤色」点灯します。
外出時などに設定してください。

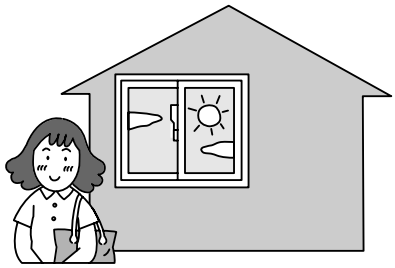
●「外出警戒」ボタンを押して、在宅⇒外出警戒モードに切替えることができます。外出警戒モード切替え時は、遅延時間が発生します。又、入室時は遅延設定されたセンサーが解錠されると遅延時間が発生します。



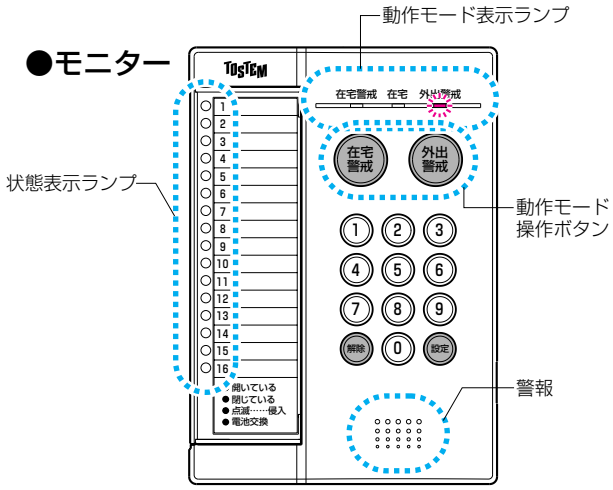
●外出警戒モードでは、不正解錠すると設定された時間警報を鳴らします。30秒、60秒、3分、保持の設定ができます。

●安全を確認した後、暗証番号＋「解除」キーを押すと在宅モードに戻り、状態表示ランプが「赤色」点滅⇒「緑色」点灯に戻ります。（施錠時〔閉時〕）

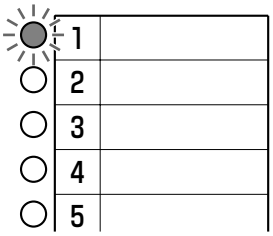
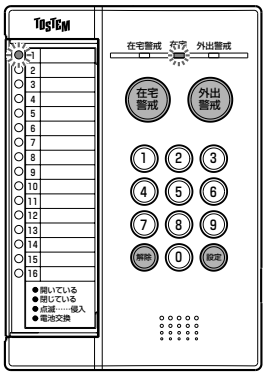
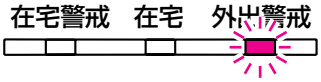
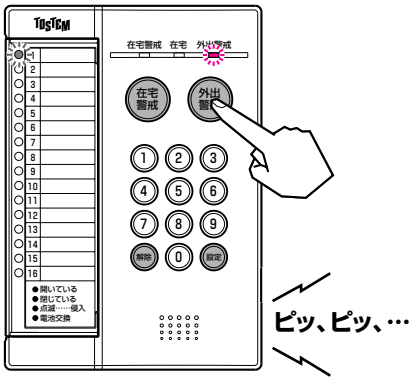




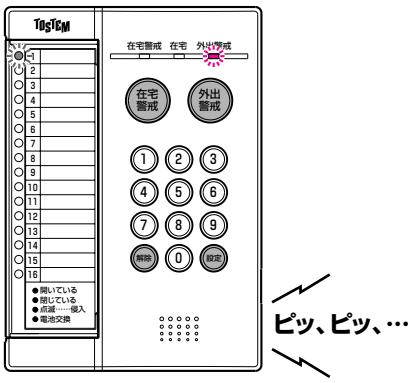
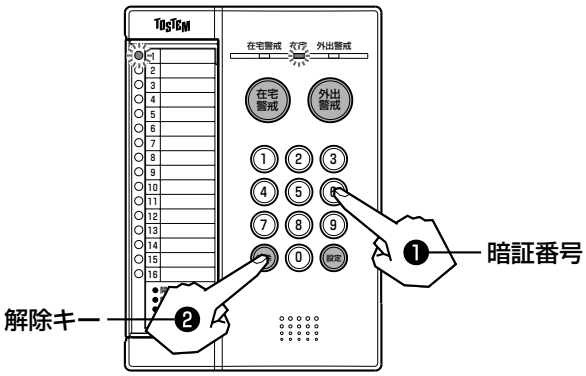
●モニター



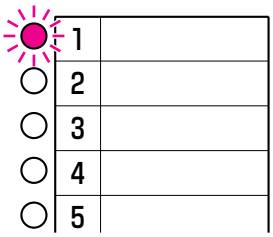
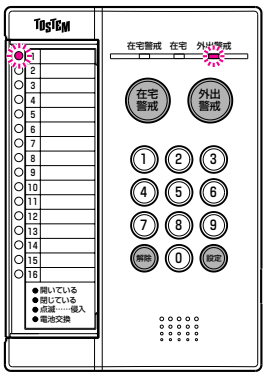
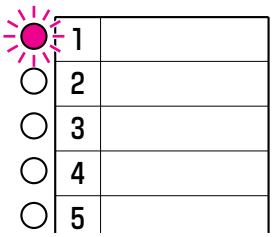
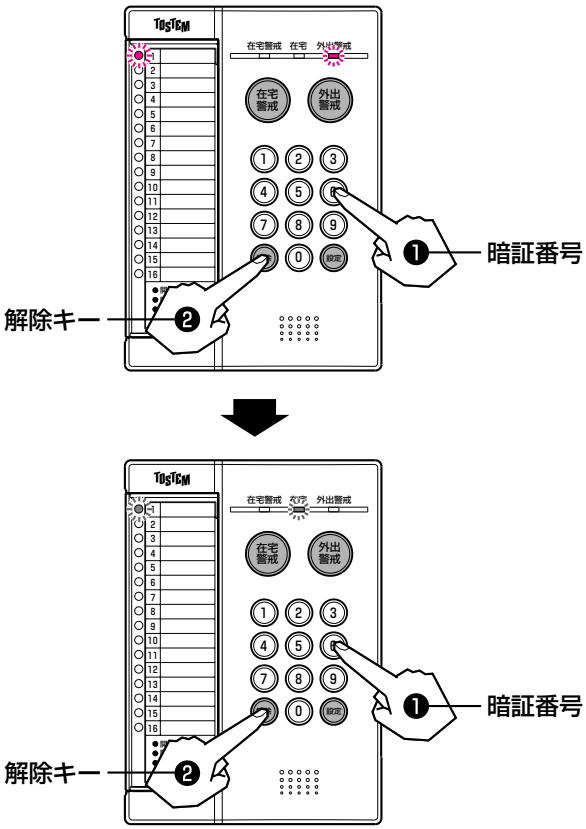
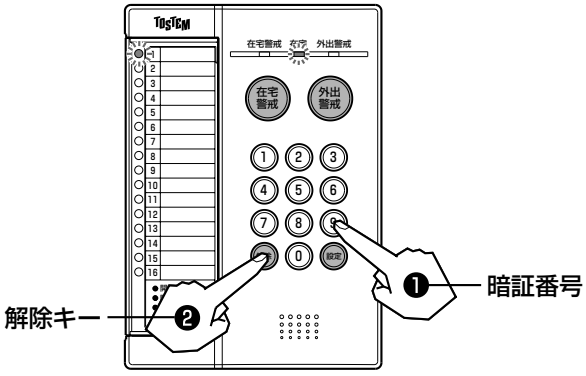
■在宅モードから外出警戒モードにする操作

No.	登録手順	詳細図
1	●各窓やドアの施錠を確認します。 ※モニターの状態表示ランプは「緑色」に点灯しています。 	
2	●「外出警戒」ボタンを押し、外出警戒モードに切替えます。 ※外出警戒ランプが「赤色」に点灯し、玄関などに遅延時間を設定している場合、モニターが「ピッ、ピッ、ピッ、…」と鳴り続けます。（音が止んだ時点から警戒を開始します。） 	

■外出警戒モードから在宅モードにする操作

No.	登録手順	詳細図
1	●外出先から帰宅される場合、遅延設定のセンサーを解錠するとモニターが「ピッ、ピッ、ピッ、…」と鳴り続け、入室時の遅延がはたらきます。	
2	●遅延時間内にテンキーを使い、**暗証番号＋「解除」**キーを押します。 ※在宅モードに切替ります。 ●遅延時間内に**暗証番号＋「解除」**キーが押されないと、警報がでます。（警報時間:設定された時間） ●暗証番号が間違っていると、「ピッピッ…」とエラー音が鳴ります。再度、正しい**暗証番号**を押し、**「解除」**キーを押してください。 ※**3回**間違えると警報がでます。	

■警報が出た場合には

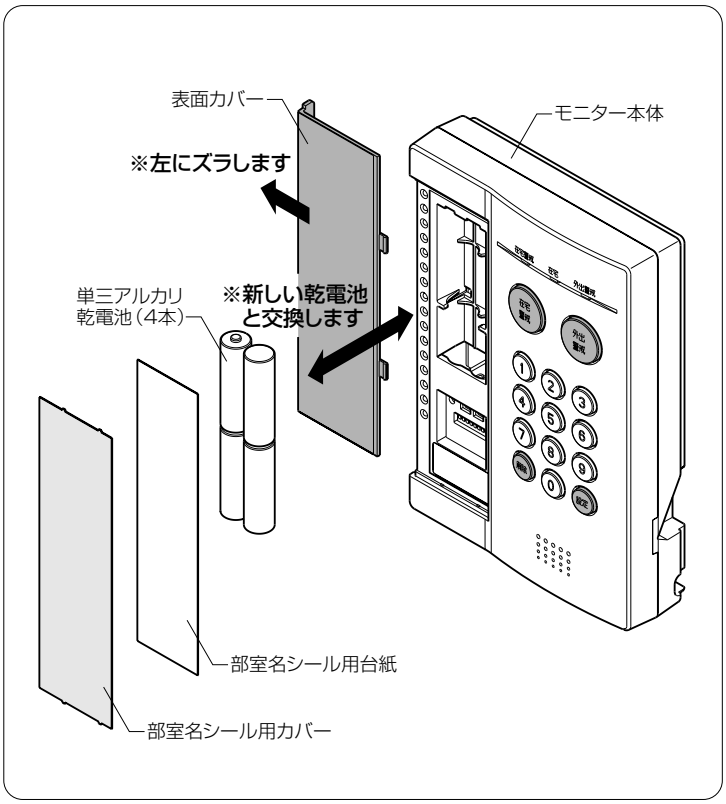
No.	登録手順	詳細図
1	●外出警戒モードで、窓やドアが解錠されると警報を出します。(警報時間:設定した時間) ※解錠された窓の状態表示ランプが「赤色」点滅を続けます。 	
2	■警報音が鳴っている場合 ●原因を取除き、安全を確認した後、暗証番号＋「解除」キーを押すと警報音が停止します。 ※警報音停止後も、解錠された窓の状態表示ランプは「赤色」点滅を続けます。  ●暗証番号＋「解除」キーを押します。 ※在宅モードに切替ります。 ●外出警戒ランプ：消灯 ●在宅ランプ　　：緑色に点灯 ●状態表示ランプ：点灯 ・施錠時(閉時)：緑色 ・解錠時(開時)：赤色	
3	■警報音が停止している場合 ●原因を取除き、安全を確認した後、暗証番号＋「解除」キーを押すと在宅モードに切替ります。 ●外出警戒ランプ：消灯 ●在宅ランプ　　：緑色に点灯 ●状態表示ランプ：点灯 ・施錠時(閉時)：緑色 ・解錠時(開時)：赤色	

電池交換のしかた

1 モニターの電池交換

①モニターの表面カバーを外します（表面カバーの右側中央部を押して左にズラしてください）。
②部室名シール用カバーの上下にある引掛りを外し、部室名シール用カバー・部室名シール用台紙を外してください。
③単三アルカリ乾電池（4本）を入れます。（方向に注意して入れてください。）
④部室名シール用カバーと部室名シール用台紙を取付けます。部室名シール用カバーの下側の引掛りをはめ、部室名シール用台紙を押えるように取付けてください。
⑤モニターの表面カバーを取付けます。

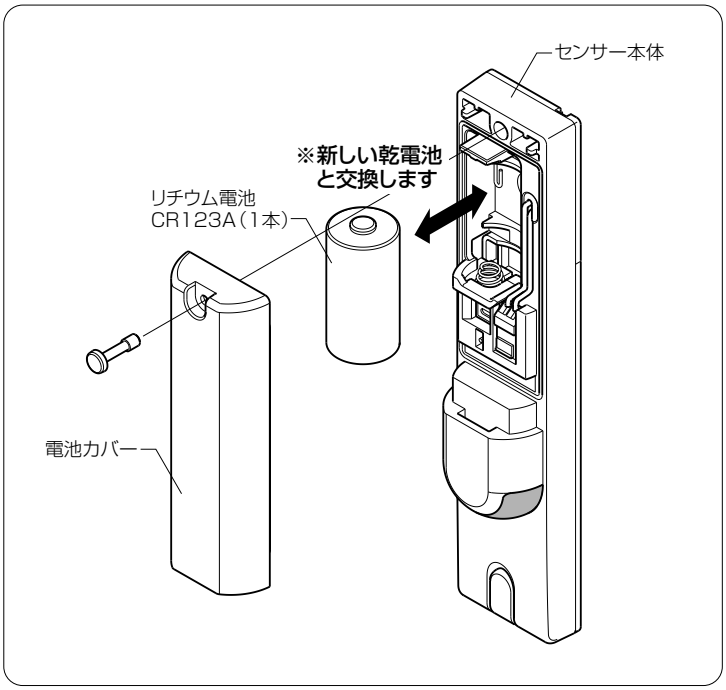
●同梱されている乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。早めに新しい乾電池と交換してください。
●電池交換の表示がでたら、すみやかに新品と交換してください。
●電池交換時に内部に水や異物が入らないように注意してください。（故障の原因となります。）



2 センサーの電池交換

※動作モードが在宅モードであることを確認してください。他のモード時に電池交換をすると警報が出ます。
①センサーの電池カバーを外してください。
②リチウム電池CR123A（1本）を入れ、電池カバーをはめてください。
※電池を入れてから2分間はセンサーの動作確認モード（チェックモード）に入ります。その間モニターでの施錠・解錠状態は表示しません。

●同梱されている乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。早めに新しい乾電池と交換してください。
●電池交換の表示がでたら、他のセンサーの電池も含めてすみやかに新品と交換してください。
●電池交換時に内部に水や異物が入らないように注意してください。（故障の原因となります。）

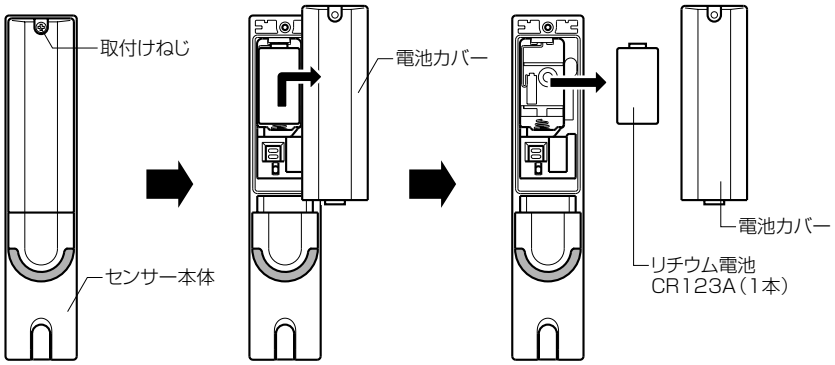
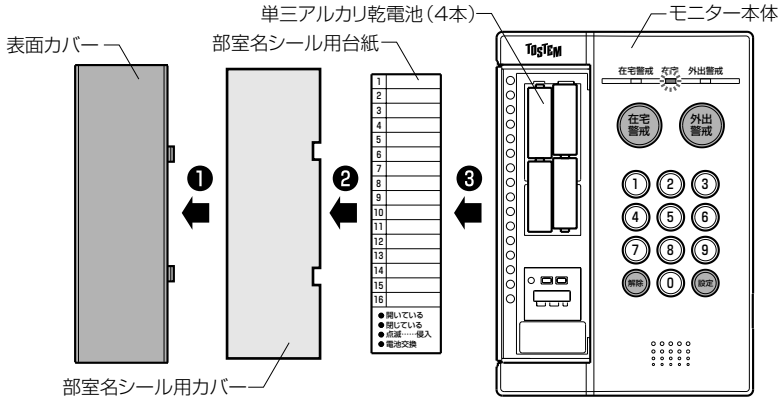
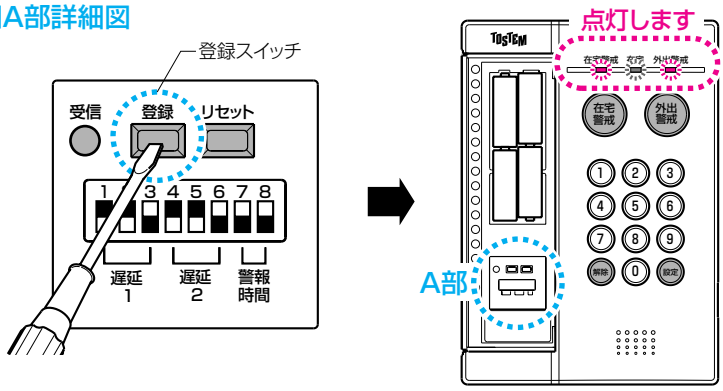
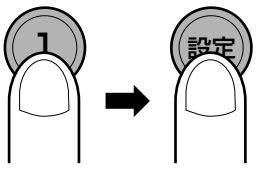
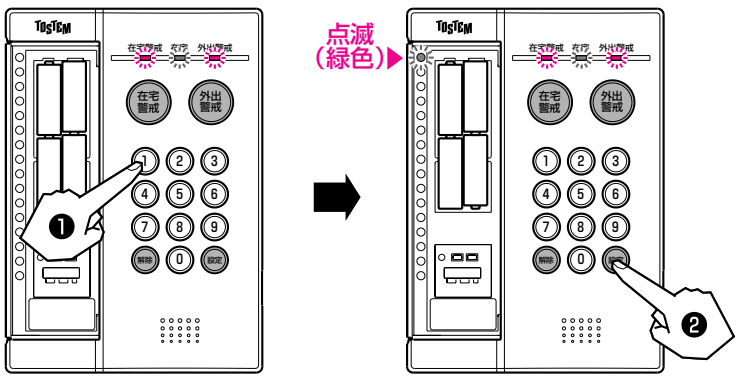


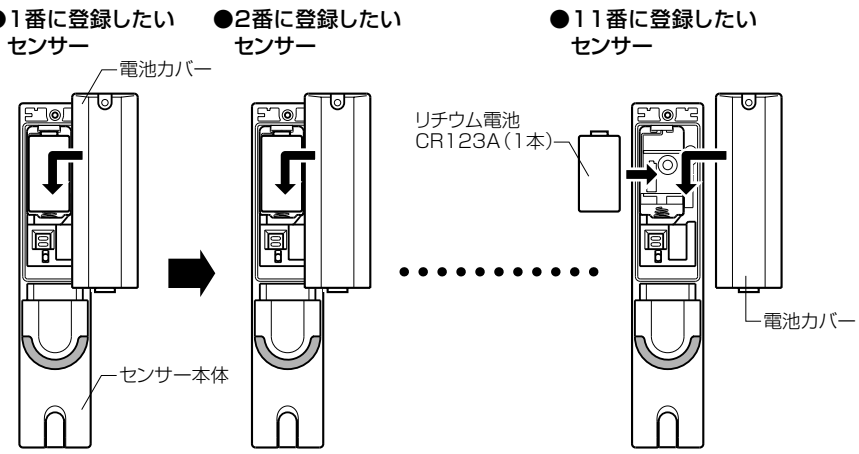
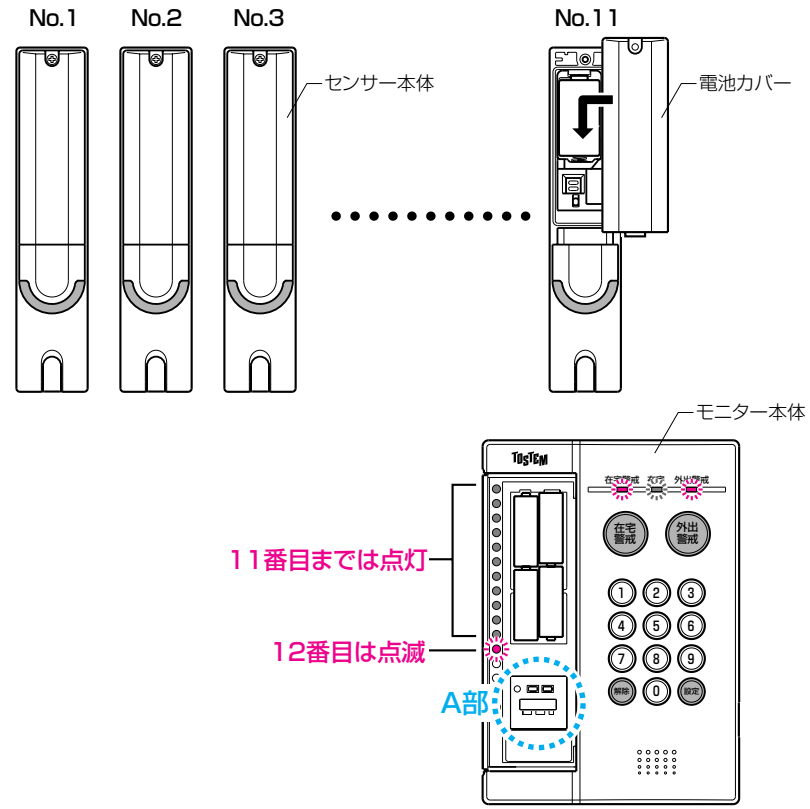
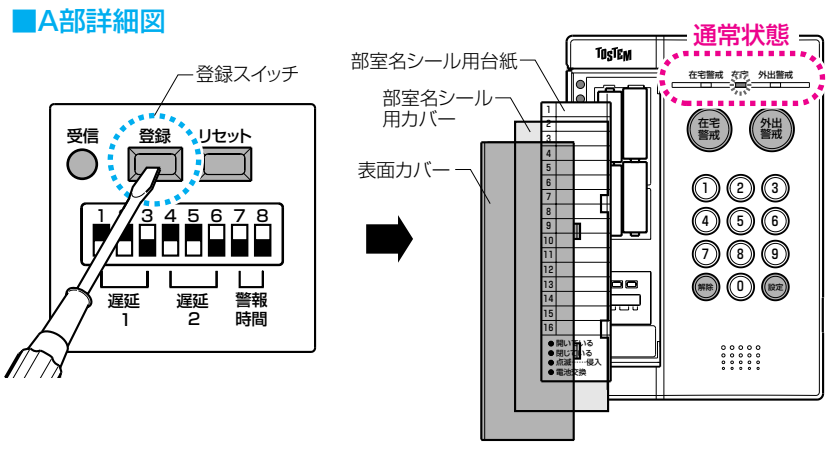
3 お手入れ方法

●必ずやわらかい布などで拭いてください。
(それ以外の方法ではお手入れはしないでください。)

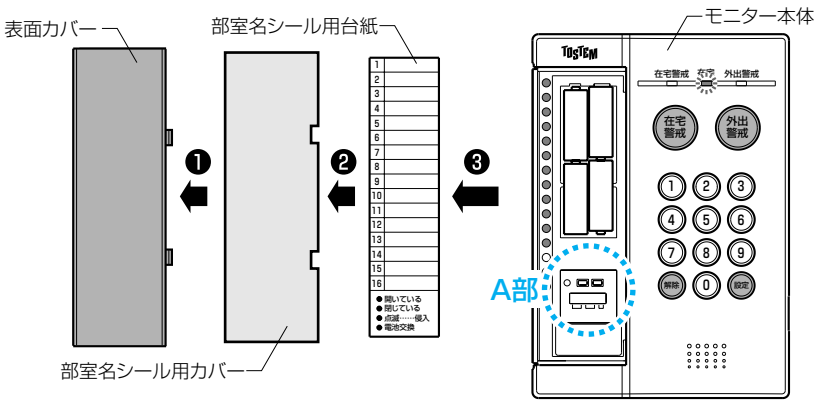
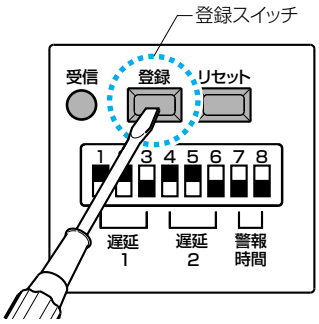
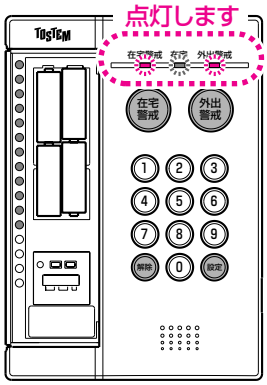
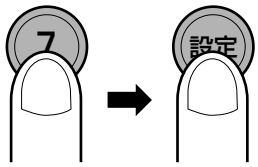
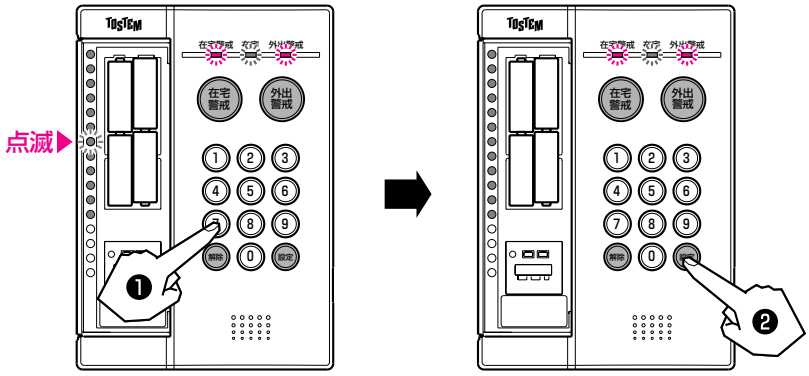
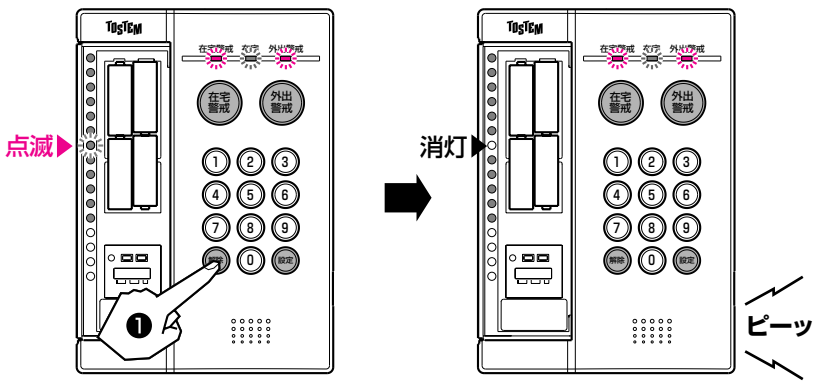
センサー登録のしかた

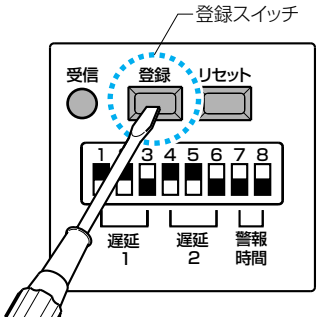
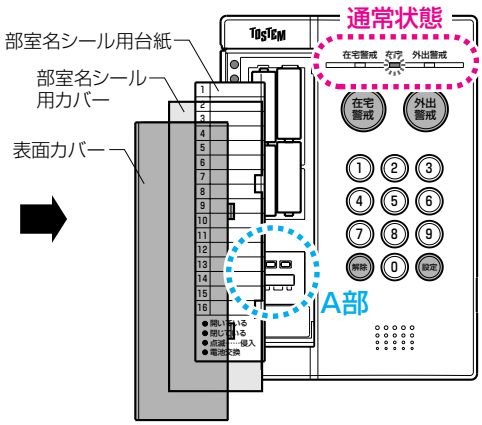
1 窓センサーの登録方法

No.	登録手順	詳細図
1	●登録するセンサーの電池を予め抜いておきます。（ねじの紛失にご注意ください。）	①電池カバーの取付けねじを外します。 ②電池カバーを取外します。 ③リチウム電池を取外します。 
2	●モニターの表面カバーを右図のように外します。 ※「在宅モード」の状態で行なってください。	
3	●「登録」スイッチを、細いマイナスドライバーなどを使って、1回押します。（A部詳細図） 	■A部詳細図 
4	●テンキーを使って、センサーの登録番号を押し（左図）、「設定」ボタンを押します。（右図） ●例えば、1番であれば、「1」→「設定」ボタンを押します。 	

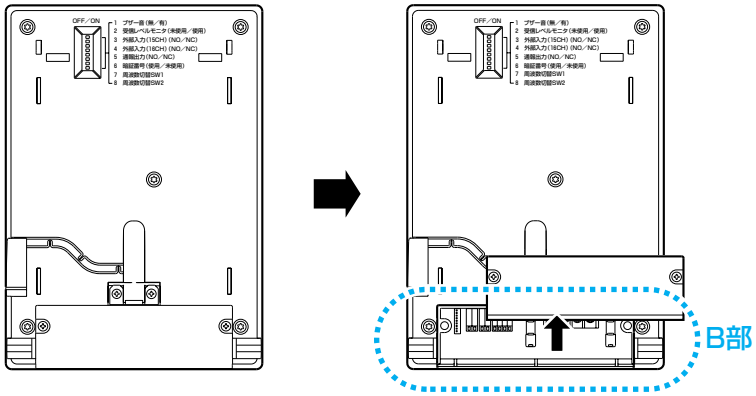
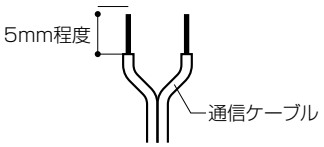
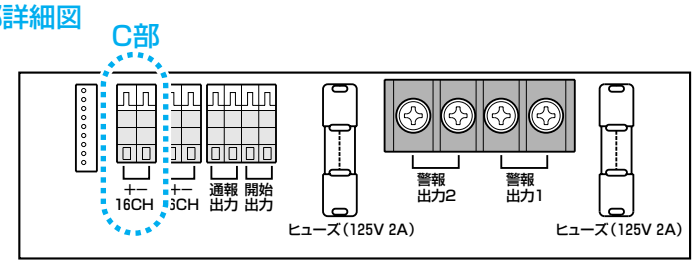
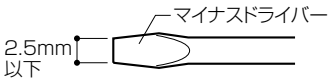
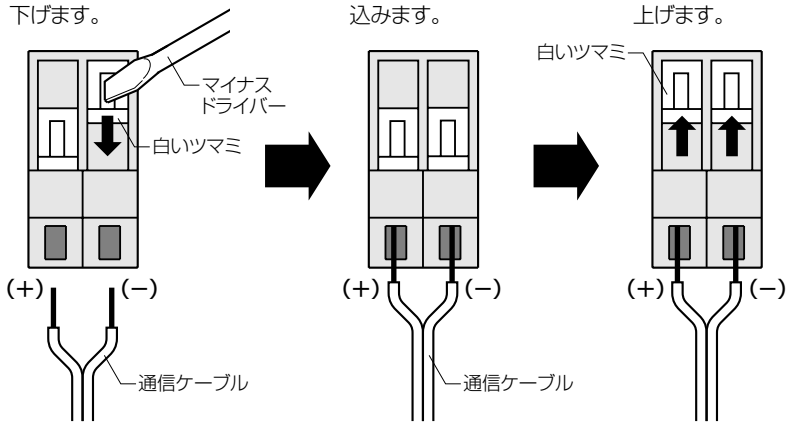
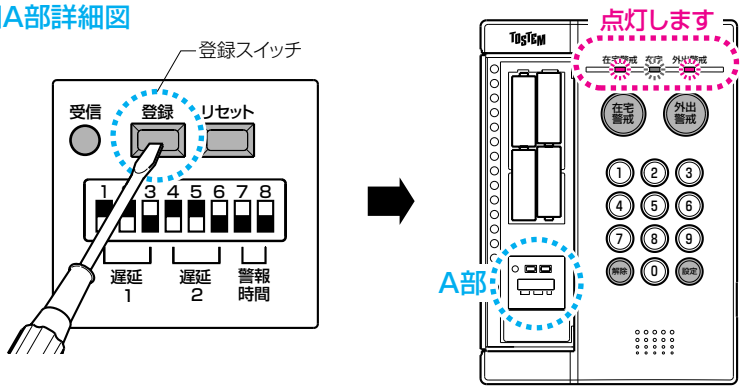
No.	登録手順	詳細図
5	●1番に設定したいセンサーから順次、電池を入れ、カバーをします。（カバーはねじで止めます。右図は、11個のセンサーを取付ける場合です。） ※電池セットするとモニターの状態表示部分が「緑色」に点灯し、「ピー」という確認音がして登録が完了します。 ※このままカバーをせずに2分を経過すると、使用状態に戻って「カバーが開けられた」＝「異常」とみなし モニターの状態表示が「赤色」に点滅しますので、2分以内にカバーをして次のセンサーの登録をしてください。	
6	●すべてのセンサーに電池を入れ終わったら、モニターを確認してください。 ●11番目までのセンサーが　電池を入れた時点で順次登録されていますので「緑色」に点灯しており、次の12番目のランプが点滅している状態になります。	
7	●「登録」スイッチを、細いマイナスドライバーなどを使って1回押します。（左図）登録が完了して通常状態になりますのでモニターのカバーを戻します。（A部詳細図） 【注】 センサーに電池をセットして、2分経過していない番号の状態表示は「緑色」のままですが異常ではありません。そのままの状態にしておけば2分経過した時点で、順次、施錠（閉）「緑色」、解錠（開）「赤色」の点灯になります。	

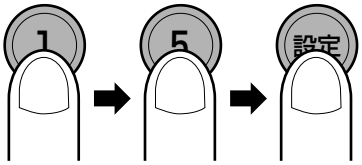
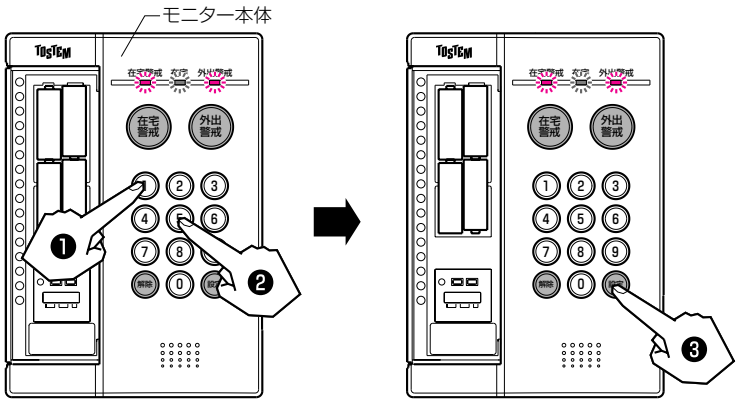
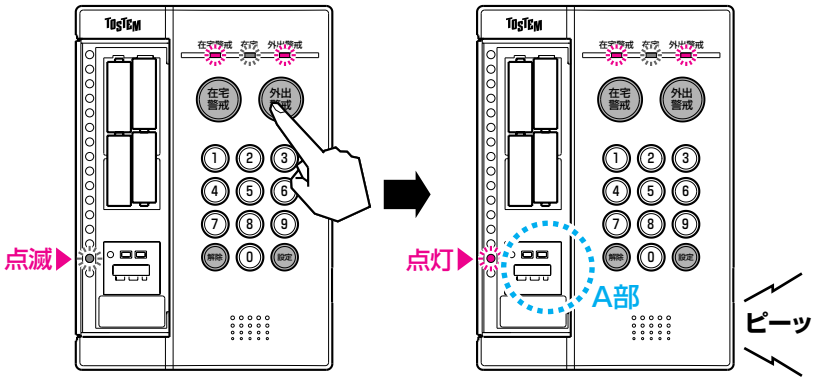
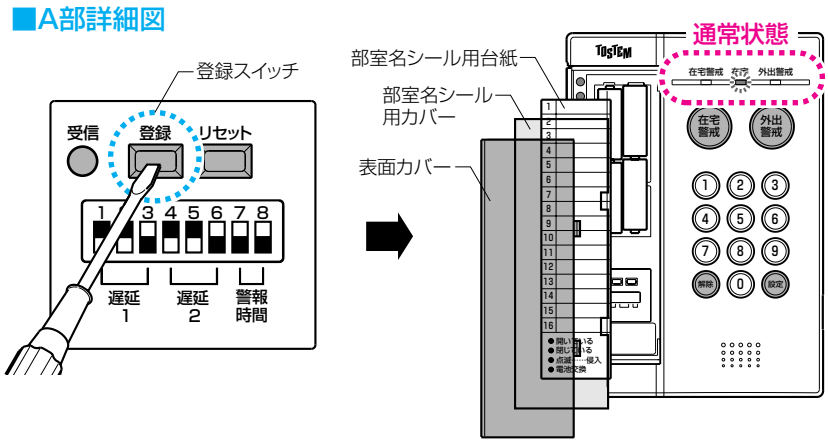
2 窓センサーの消去方法

No.	登録手順	詳細図
1	●モニターのカバーを右図のように外します。 ※「在宅モード」の状態で行ないます。	
2	●「登録」スイッチを、細いマイナスドライバー などを使って、1回押します。（A部詳細図）	 ■A部詳細図  
3	●テンキーを使って、消去したい窓番号を押し（左図）、「設定」ボタンを押します。（右図） ※例えば、7番を消去したければ、「7」→「設定」ボタンを押します。	 
4	●「解除」ボタンを 2秒以上押します。 ●「ピーッ」と鳴り、指定した窓番号のランプが消灯して、消去完了です。（右図）	

No.	登録手順	詳細図
5	●「登録」スイッチを、細いマイナスドライバーなどを使って、1回押します。（A部詳細図） ●最後に消去が完了して通常状態に戻りますので、モニターのカバーを戻します。（右図）	■A部詳細図  

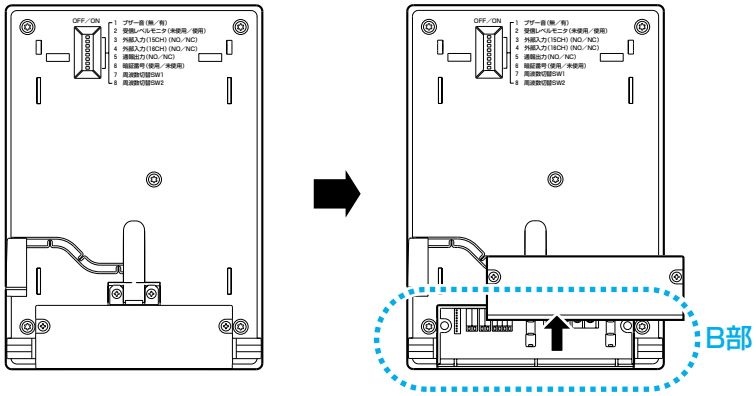
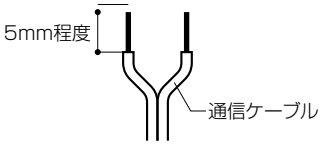
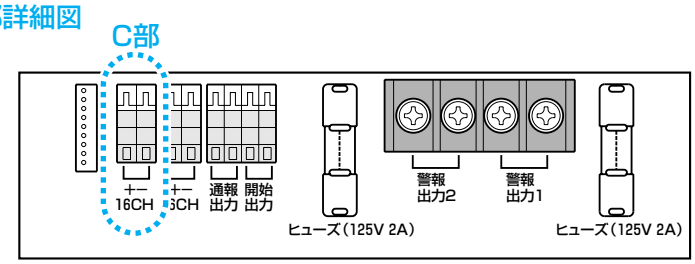
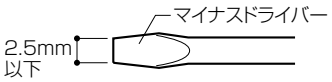
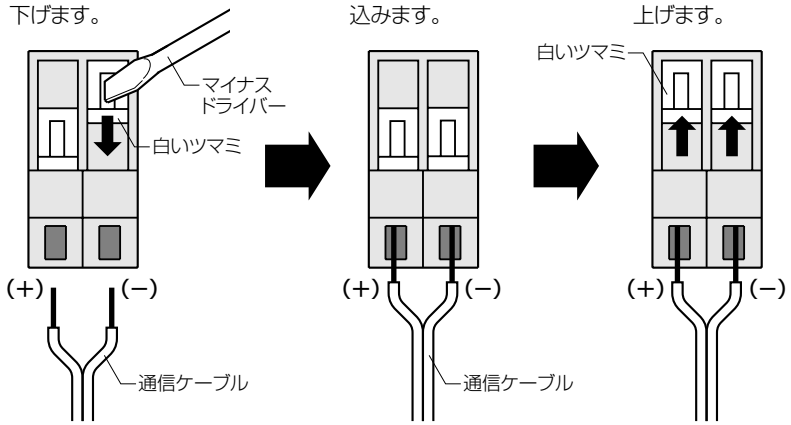
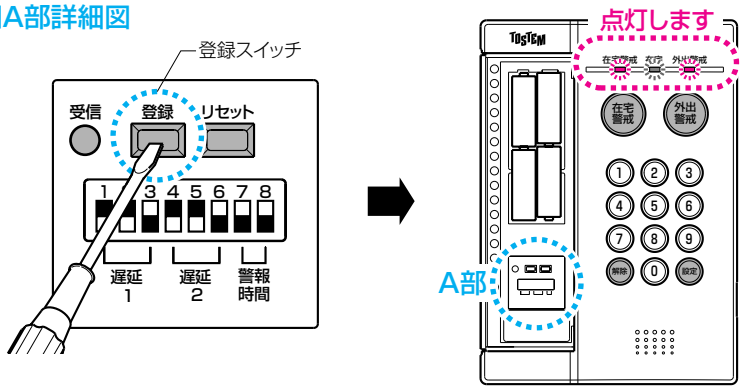
3 外部入力（有線・ワイヤレスアラーム）を使用する場合の接続と設定方法

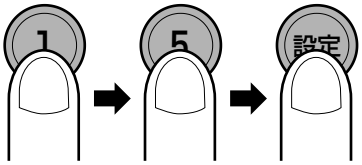
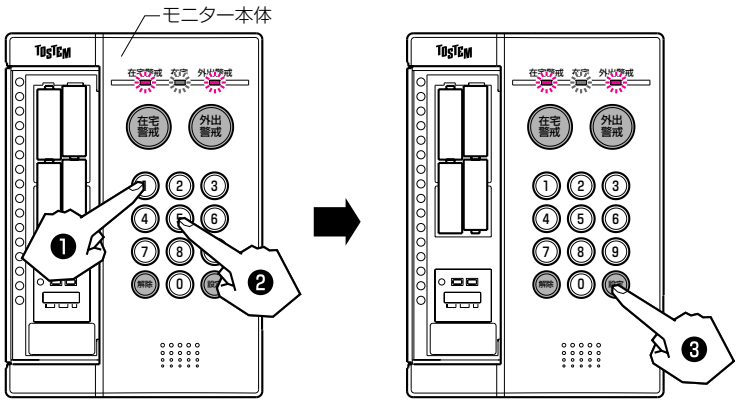
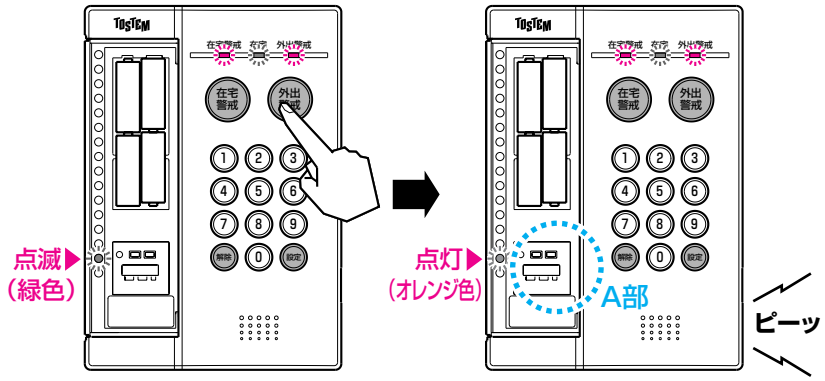
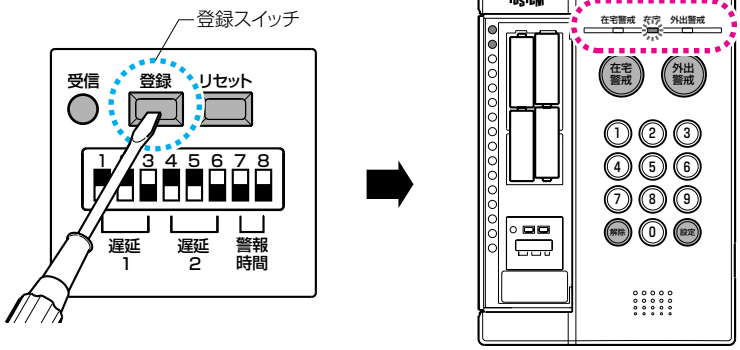
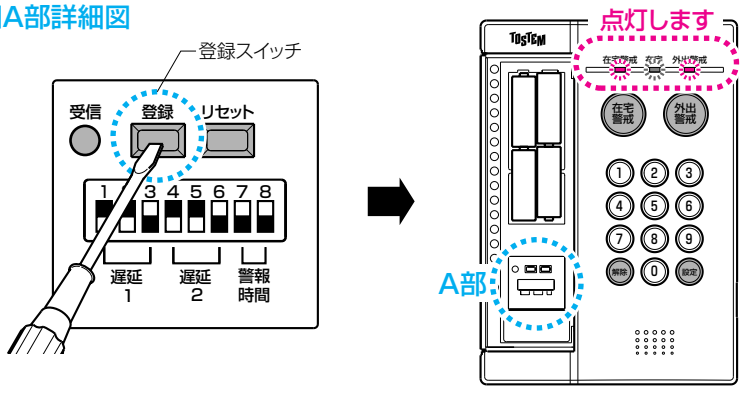
No.	登録手順	詳細図
1	●モニターの裏面の下部カバーを外します。（プラスドライバーが必要です。）	
2	●外部センサーの通信ケーブルの先端の被覆を5mm程度むきます。  ●15CH又は16CHの部分にケーブルの線を接続します。（B部詳細図）	■B部詳細図 
3	①先端幅2.5mm以下の小さいマイナスドライバーを使って端子台の白いつまみを、下に下げます。（端子台の差込口が開きます。）  ②通信ケーブルのプラス・マイナスを確認し、端子台の下部に差込みます。（マイナスが GND側です。） ③端子台の白いつまみを、上げます。（端子台の差込口が閉まります。）	■C部詳細図 ①白いツマミを下に下げます。　②通信ケーブルを差込みます。　③白いツマミを上に上げます。 
4	●モニターの表面のカバーを外して、「登録」スイッチを、細いマイナスドライバーなどを使って、1回押します。（A部詳細図） 	■A部詳細図 

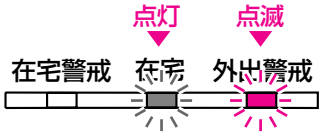
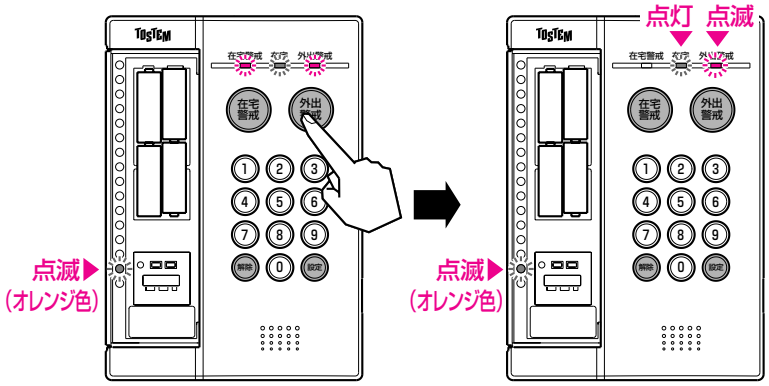
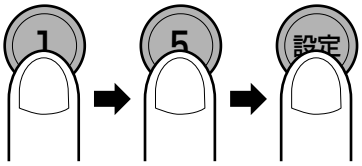
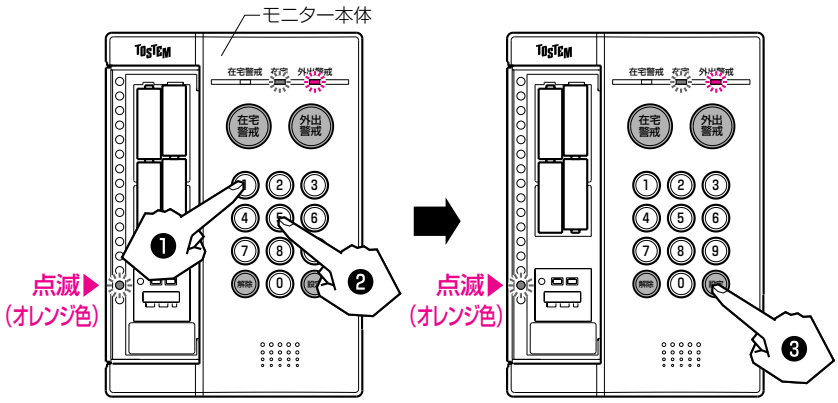
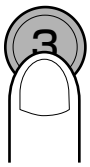
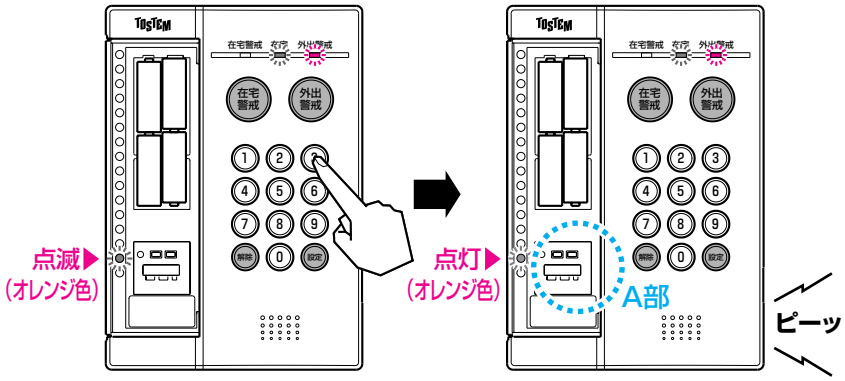
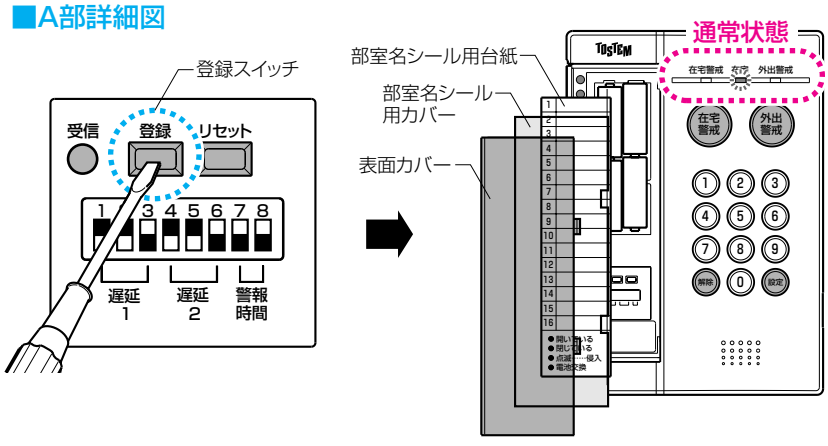
No.	登録手順	詳細図
5	●テンキーを使って、センサーの登録番号を押し（左図）、「設定」ボタンを押します。（右図） ※15CHに接続した場合は「1」→「5」→「設定」ボタンを、16CHに接続した場合は「1」→「6」→「設定」ボタンを押します。	 
6	●ランプが点滅したことを確認してください。（左図） ※例えば15CHの場合、「1」と「5」を押して「設定」ボタンを押すと、15番目のランプが「緑色」に点滅します。 ●「外出警戒」ボタンを押す（右図）と「ピーッ」という音が鳴り、外部入力の設定が完了します。（「オレンジ色」に点灯します。）	
7	●細いドライバーなどを使って「登録」スイッチを押します。（左図） ※「登録」スイッチを押すと、「オレンジ色」だった状態表示が、「緑色」の点灯になります。 ●モニターのカバーを元に戻します。（右図）	

4 外部入力（有線・火災警報器）を使用する場合の接続と設定方法

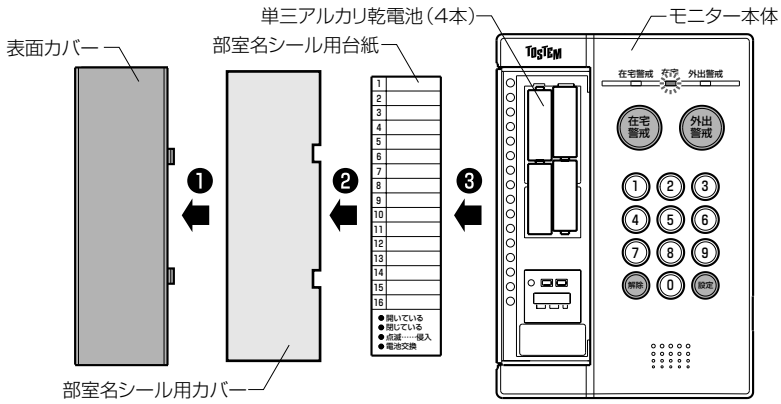
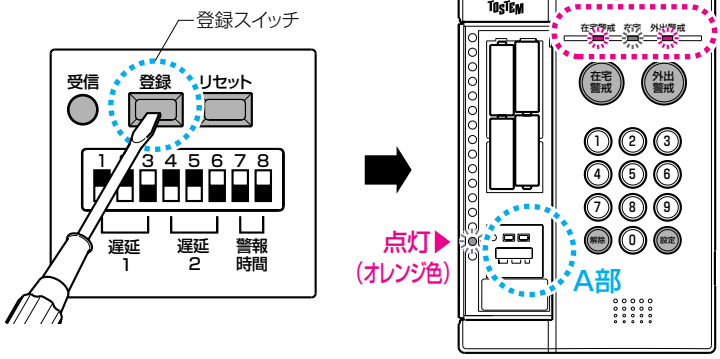
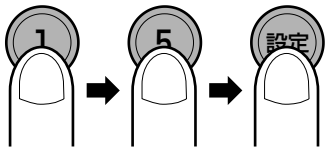
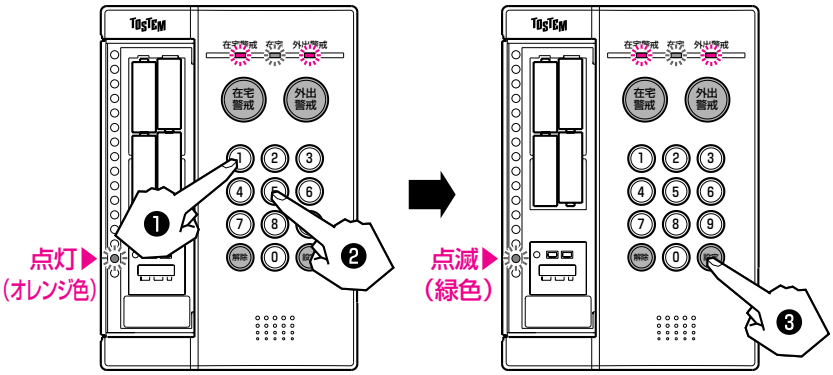
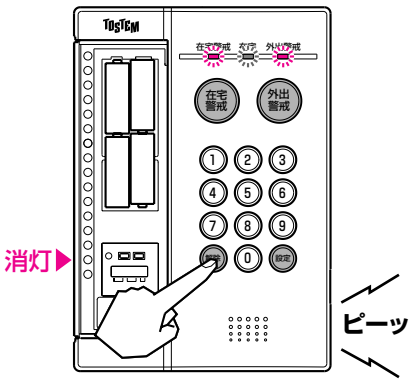
※在宅モードでも火災を検知すると警報が鳴ります

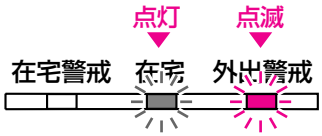
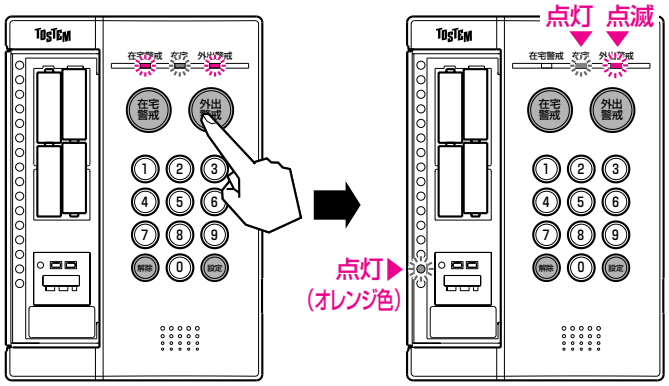
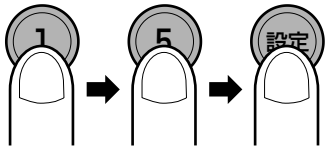
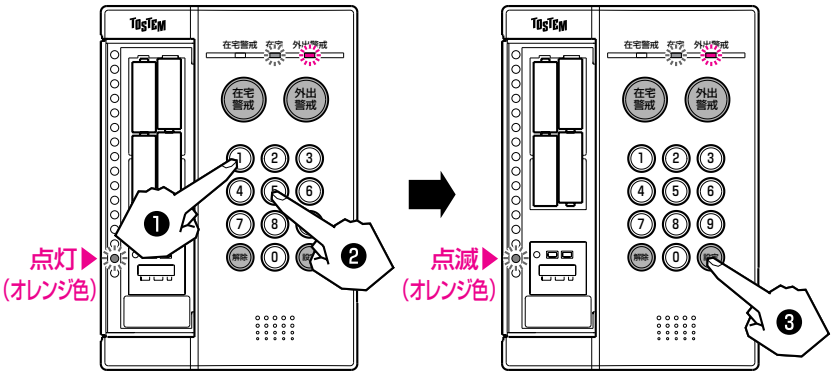
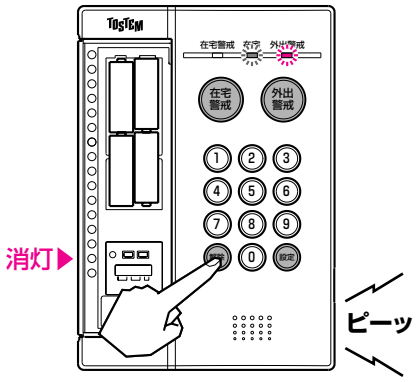
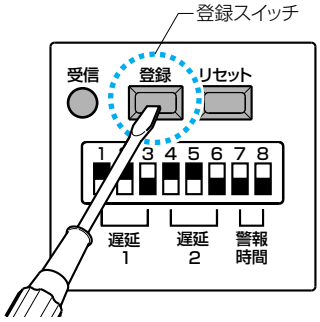
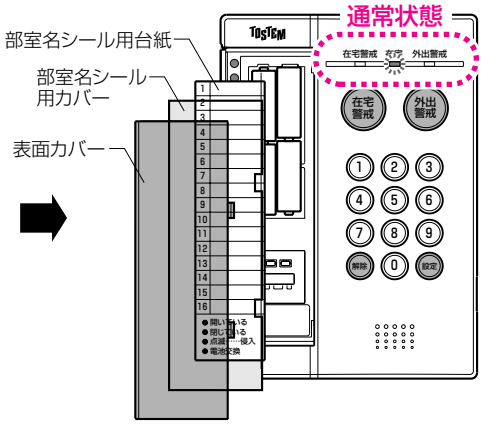
No.	登録手順	詳細図
1	●モニターの裏面の下部カバーを外します。（プラスドライバーが必要です。）	
2	●外部センサーの通信ケーブルの先端の被覆を5mm程度むきます。  ●15CH又は16CHの部分にケーブルの線を接続します。（B部詳細図）	■B部詳細図 
3	①先端幅2.5mm以下の小さいマイナスドライバーを使って端子台の白いつまみを、下に下げます。（端子台の差込口が開きます。）  ②通信ケーブルのプラス・マイナスを確認し、端子台の下部に差込みます。（マイナスが GND側です。） ③端子台の白いつまみを、上げます。（端子台の差込口が閉まります。）	■C部詳細図 ①白いツマミを下に下げます。　②通信ケーブルを差込みます。　③白いツマミを上に上げます。 
4	●モニターの表面のカバーを外して、「登録」スイッチを、細いマイナスドライバーなどを使って、1回押します。（A部詳細図） 	■A部詳細図 

No.	登録手順	詳細図
5	●テンキーを使って、センサーの登録番号を押し（左図）、「設定」ボタンを押します。（右図） ※15CHに接続した場合は「1」→「5」→「設定」ボタンを、16CHに接続した場合は「1」→「6」→「設定」ボタンを押します。 	
6	●ランプが点滅したことを確認してください。（左図） ※例えば15CHの場合、「1」と「5」を押して「設定」ボタンを押すと、15番目のランプが「緑色」に点滅します。 ●「外出警戒」ボタンを押す（右図）と「ピーッ」という音が鳴り、外部入力の設定が完了します。（「オレンジ色」に点灯します。）	
7	●細いドライバーなどを使って「登録」スイッチを押します。（左図） ※「登録」スイッチを押すと、「オレンジ色」だった状態表示が、「緑色」の点灯になります。	■A部詳細図 
8	●再度「登録」スイッチを、細いマイナスドライバーなどを使って、1回押します。（A部詳細図） 	■A部詳細図 

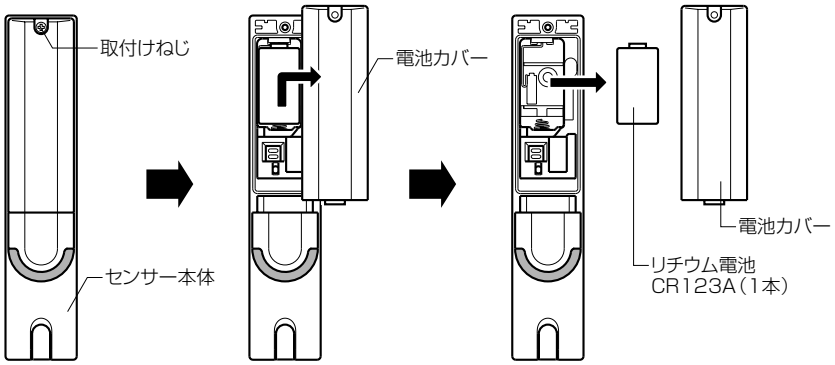
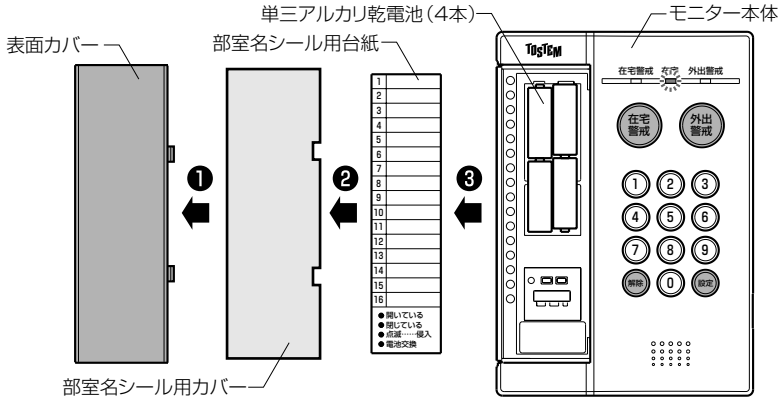
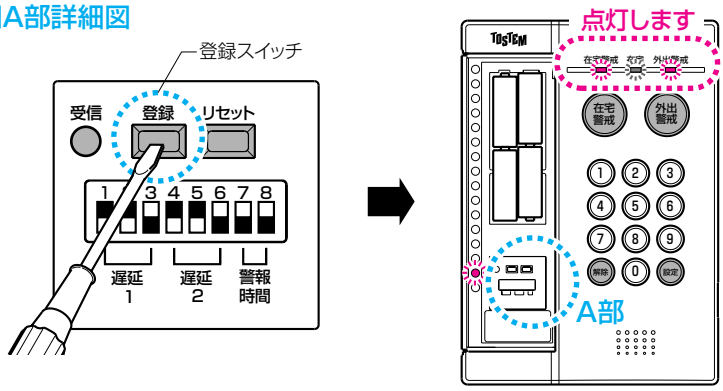
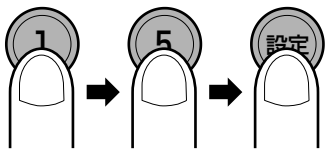
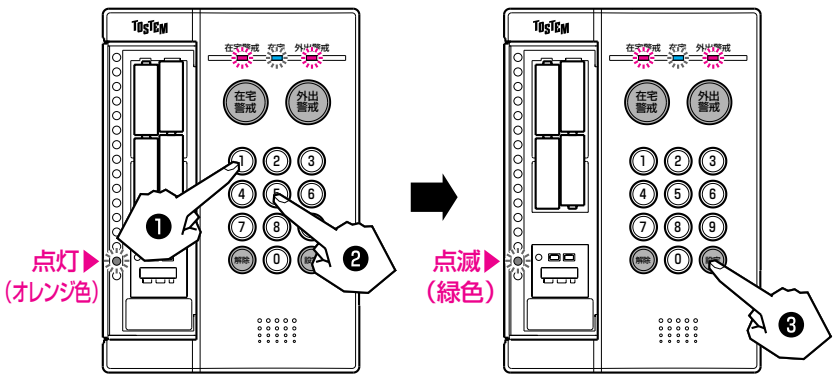
No.	登録手順	詳細図
9	●「外出警戒」ボタンを押します。(左図) ※「在宅警戒」が消え、「在宅」が点灯、「外出警戒」が点滅します。 	
10	●テンキーを使って、センサーの登録番号を押し(左図)、「設定」ボタンを押します。(右図) ※15CHに接続した場合は「1」→「5」→「設定」ボタンを、16CHに接続した場合は「1」→「6」→「設定」ボタンを押します。 	
11	●再びテンキーを使い、「3」のボタンを押します。(左図)  ●「ピー」という音が鳴ります。 設定が完了すると「オレンジ色」に点灯します。	
12	●細いドライバーなどを使って「登録」スイッチを押します。(左図) ※「登録」スイッチを押すと、「オレンジ色」だった状態表示が、「緑色」の点灯になります。 ●モニターのカバーを元に戻します。(右図) ●火災警報器のテストボタンを押して、「在宅モードで警報が鳴る」ことを確認してください。	■A部詳細図 

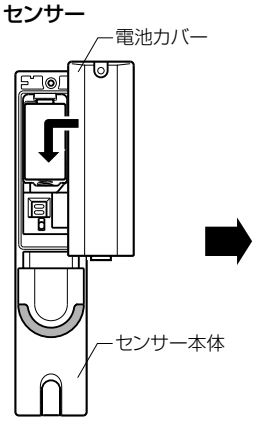
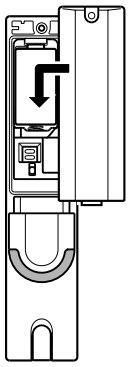
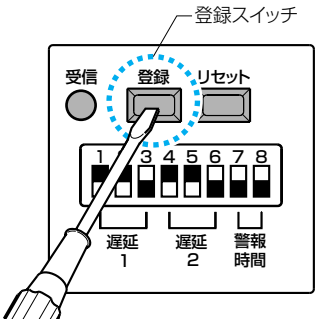
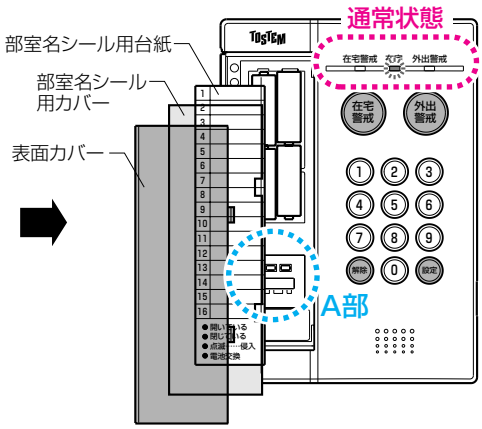
5 外部入力（有線・火災警報器）の設定の消去方法

No.	登録手順	詳細図
1	●モニターの表面カバーを右図のように外します。 ※「在宅モード」の状態で行なってください。	
2	●「登録」スイッチを、細いマイナスドライバーなどを使って、1回押します。（A部詳細図） 	■A部詳細図 
3	●テンキーを使って、センサーの登録番号を押し（左図）、「設定」ボタンを押します。（右図） ※例えば、15CHであれば、「1」→「5」→「設定」ボタンを押します。  ●状態表示が、「オレンジ色」の点灯から「緑色」の点滅に変わります。	
4	●外部入力の設定を解除します。 ●「解除」ボタンを2秒以上長押しし、「ピー」という確認音が鳴ったら、状態表示ランプが消えます。 	

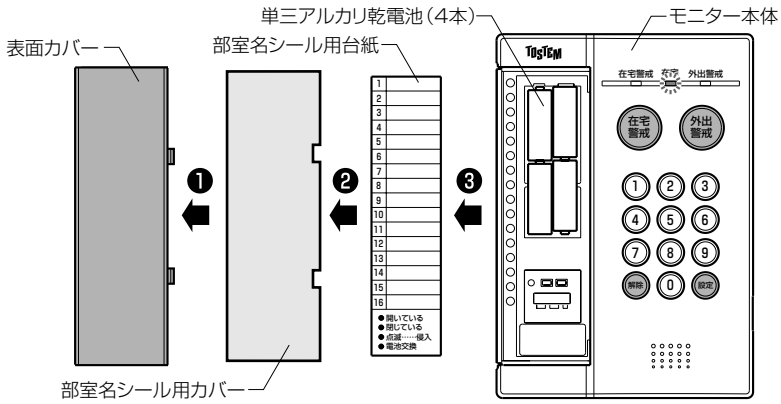
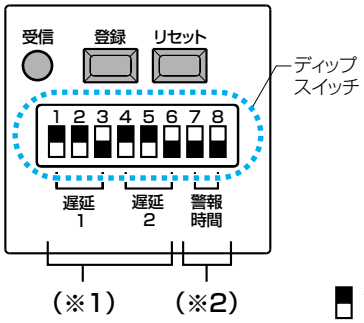
No.	登録手順	詳細図
5	●「外出警戒」ボタンを押します。(左図) ※「在宅警戒」が消え、「在宅」が点灯、「外出警戒」が点滅します。 	
6	●テンキーを使って、センサーの登録番号を押し(左図)、「設定」ボタンを押します。(右図) ※例えば、15CHであれば、「1」→「5」→「設定」ボタンを押します。  ●状態表示が、「オレンジ色」の点灯から「緑色」の点滅に変わります。	
7	●「解除」ボタンを2秒以上長押しし、「ピー」という確認音が鳴ったら、状態表示ランプが消えます。 	
8	●細いドライバーなどを使って「登録」スイッチを押します。(左図) ●モニターのカバーを元に戻します。(右図)	■A部詳細図  

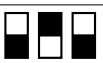
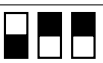
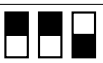
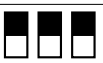
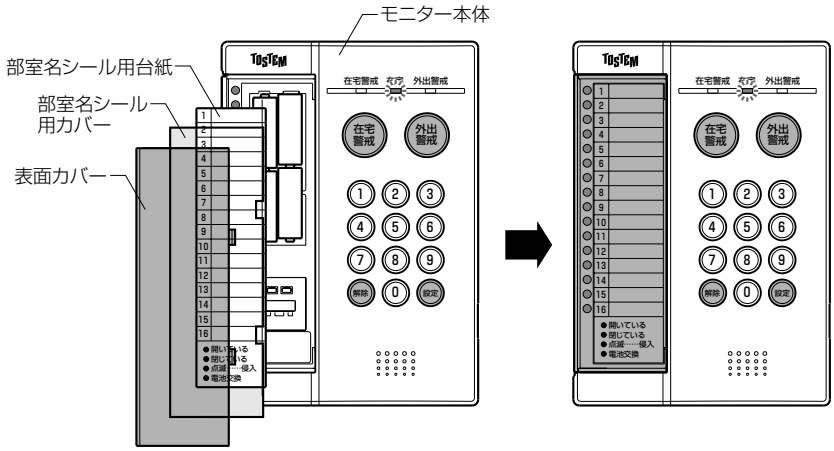
6 外部入力から窓センサーへの変更方法（対象:15・16CH）

No.	登録手順	詳細図
1	●登録するセンサーの電池を予め抜いておきます。（15・16CH の変更なので最大2個 まで）	①電池カバーの取付けねじを外します。 ②電池カバーを取外します。 ③リチウム電池を取外します。 
2	●モニターの表面カバーを右図のように外します。 ※「在宅モード」の状態で行なってください。	
3	●「登録」スイッチを、細いマイナスドライバーなどを使って、1回押します。（A部詳細図） 	■A部詳細図 
4	●テンキーを使って、センサーの登録番号を押し（左図）、「設定」ボタンを押します。（右図） ※例えば、15CHであれば、「1」→「5」→「設定」ボタンを押します。  ●状態表示が、「オレンジ色」の点灯から「緑色」の点滅に変わります。	

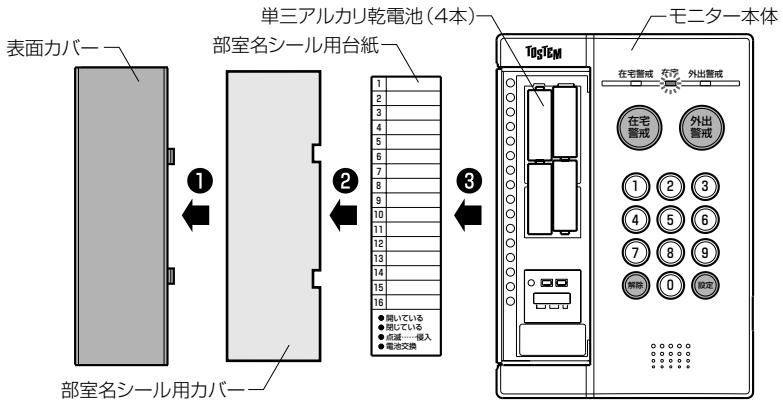
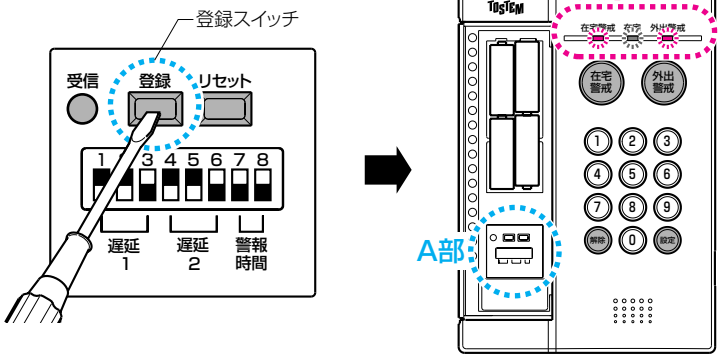
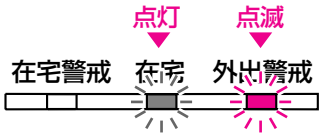
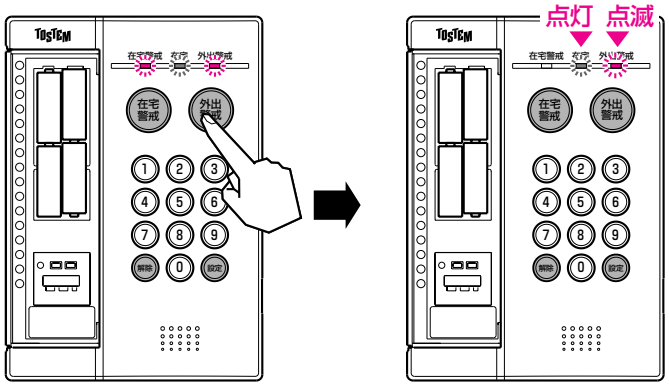
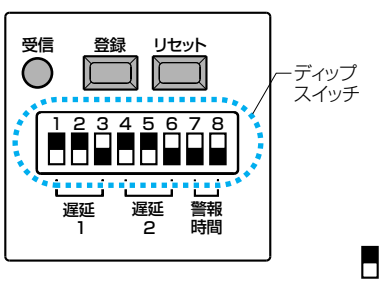
No.	登録手順	詳細図
5	●設定したいセンサーに電池を入れ、カバーをします。（カバーはねじで止めます。） ※電池セットするとモニターの状態表示部分が「緑色」に点灯し、「ピー」という確認音がして登録が完了します。 ●続いて16CHに設定する場合は、「1」→「6」→「設定」ボタンを押して、設定したいセンサーに電池を入れカバーをします。	●15CHに登録したいセンサー  ●16CHに登録したいセンサー 
6	●「登録」スイッチを、細いマイナスドライバーなどを使って1回押します。（左図）登録が完了して通常状態になりましたらモニターのカバーを戻します。（A部詳細図） 【注】 センサーに電池をセットして、2分経過していない番号の状態表示は「緑色」のままですが異常ではありません。そのままの状態にしておけば2分経過した時点で、順次、施錠（閉）「緑色」、解錠（開）「赤色」の点灯になります。	■A部詳細図  

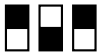
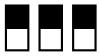
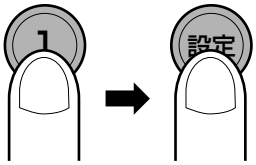
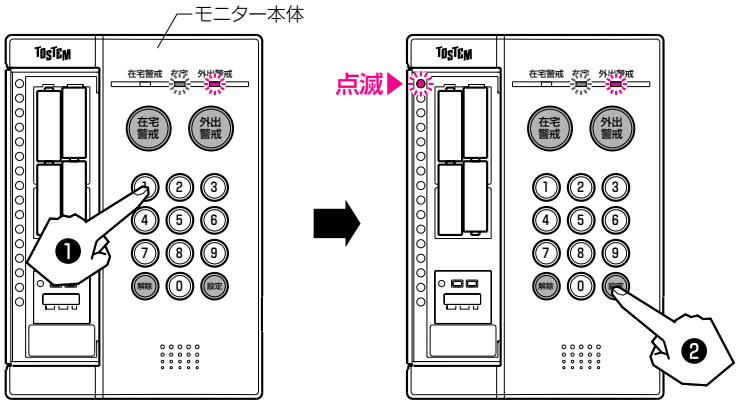
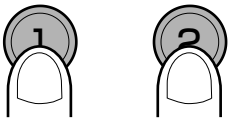
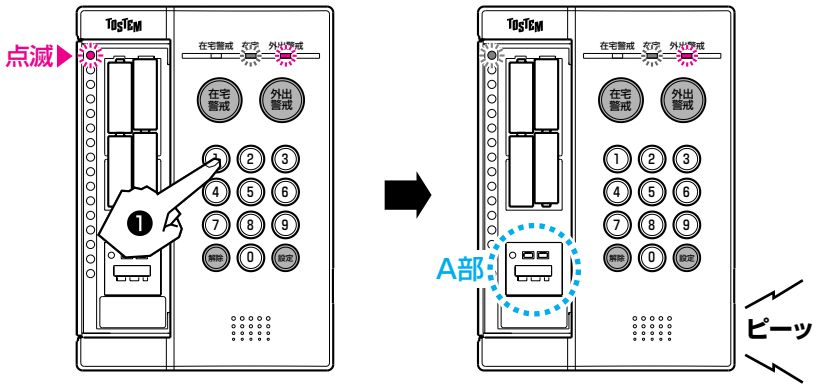
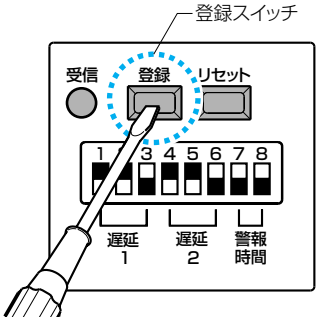
7 時間の設定方法（遅延・警報時間）

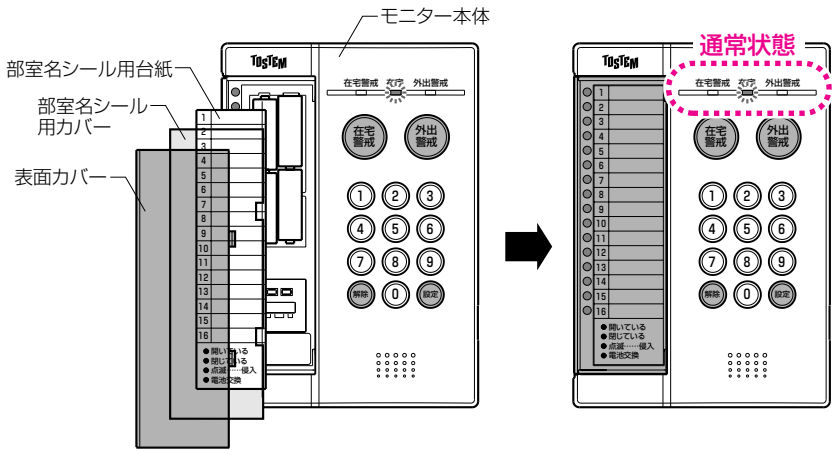
<table>
<tr><th>No.</th><th>登録手順</th><th>詳細図</th></tr>
<tr><td>1</td><td>●モニターの表面カバーを右図のように外します。
※「在宅モード」の状態で行なってください。</td><td>
</td></tr>
<tr><td>2</td><td>●ディップスイッチにより、遅延の設定を行ないます。
※細いマイナスドライバーを使用して、3つのレバーを上下させて、時間を設定します。</td><td>■A部詳細図


■初期の設定時間
<table>
<tr><td>遅延1</td><td>60秒</td></tr>
<tr><td>遅延2</td><td>60秒</td></tr>
<tr><td>警報時間</td><td>30秒</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>3</td><td>●ディップスイッチの設定時間は以下の通りです。
■ディップスイッチの設定時間
（※1）
<table>
<tr><th>スイッチの設定</th><th>遅延時間</th><th>スイッチの設定</th><th>遅延時間</th></tr>
<tr><td></td><td>15秒</td><td></td><td>90秒</td></tr>
<tr><td></td><td>30秒</td><td></td><td>2分</td></tr>
<tr><td></td><td>45秒</td><td></td><td>3分</td></tr>
<tr><td></td><td>60秒</td><td></td><td>5分</td></tr>
</table>
（※2）
<table>
<tr><th>スイッチの設定</th><th>警報時間</th></tr>
<tr><td></td><td>30秒</td></tr>
<tr><td></td><td>60秒</td></tr>
<tr><td></td><td>3分</td></tr>
<tr><td></td><td>保持</td></tr>
</table>
← ディップスイッチのレバー</td></tr>
<tr><td>4-①</td><td>●最後に、モニターのカバーを戻します。
（右図）</td><td>
</td></tr>
</table>

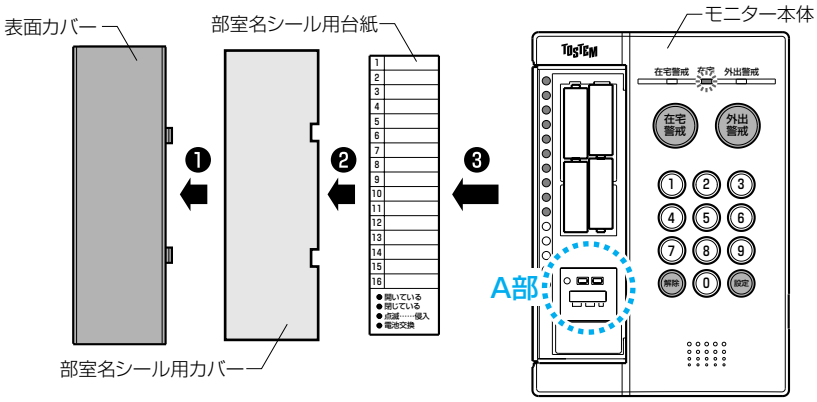
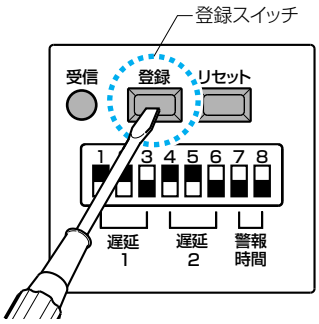
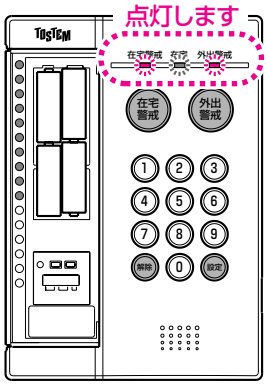
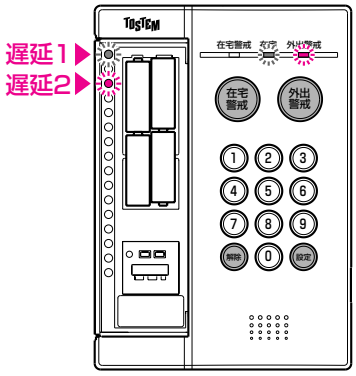
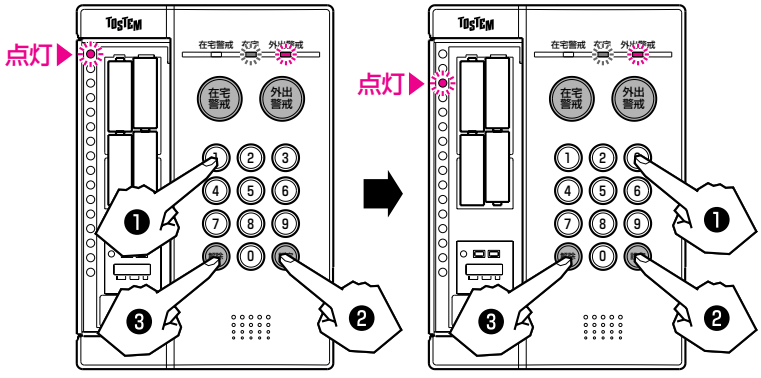
8 遅延時間の設定方法

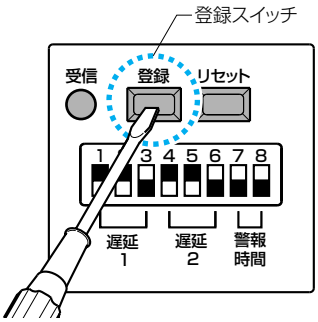
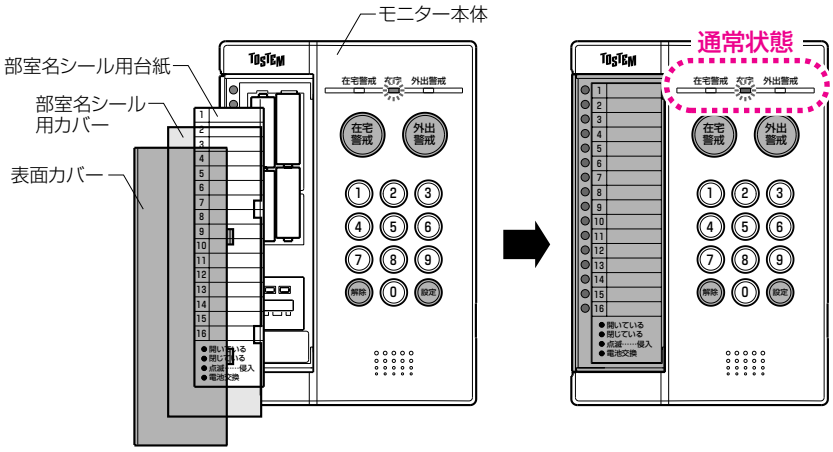
No.	登録手順	詳細図
1	●モニターの表面カバーを右図のように外します。 ※「在宅モード」の状態で行なってください。	
2	●「登録」スイッチを、細いマイナスドライバーなどを使って、1回押します。（A部詳細図）	 ■A部詳細図 
3	●「外出警戒」ボタンを押します。（左図） ※「在宅警戒」が消え、「在宅」が点灯、「外出警戒」が点滅します。	 
4-①	●ディップスイッチにより、遅延時間が設定されています。	■A部詳細図  ■初期の設定時間 遅延1 60秒 遅延2 60秒 ← ディップスイッチのレバー

<table>
<tr><th>No.</th><th>登録手順</th><th>詳細図</th></tr>
<tr><td>4-②</td><td>●ディップスイッチの設定時間は以下の通りです。時間を変更する場合は、ディップスイッチを右表の位置に設定してください。</td><td>■ディップスイッチの設定時間
<table>
<tr><th>スイッチの設定</th><th>遅延時間</th><th>スイッチの設定</th><th>遅延時間</th></tr>
<tr><td></td><td>15秒</td><td></td><td>90秒</td></tr>
<tr><td></td><td>30秒</td><td></td><td>2分</td></tr>
<tr><td></td><td>45秒</td><td></td><td>3分</td></tr>
<tr><td></td><td>60秒</td><td></td><td>5分</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>5</td><td>●テンキーを使って遅延時間を設定する窓番号を押し（左図）、「設定」ボタンを押します。（右図）
※1番であれば、「1」→「設定」ボタンを押します。
</td><td></td></tr>
<tr><td>6</td><td>●再び テンキーを使い 遅延時間を設定します。（左図）
※遅延１の時間を設定する場合は「1」、遅延2の時間を設定する場合は「2」のボタンを押します。

【遅延1】　【遅延2】
●「ピー」という音が鳴ります。遅延1に設定されると「緑色」に点灯、遅延2に設定されると「赤色」に点灯します。（右図）</td><td></td></tr>
<tr><td>7</td><td>●遅延設定は2個所までできますので、2個所目を行なう場合は、工程4と5を繰返し行ないます。</td><td>※2個所目に、1個所目と同じ遅延設定はできませんので ご注意 ください。</td></tr>
<tr><td>8</td><td>●設定の最後に「登録」スイッチを押します。（A部詳細図）</td><td>■A部詳細図
</td></tr>
</table>

No.	登録手順	詳細図
9	●最後に、モニターのカバーを戻します。 （右図）	

9 遅延時間の消去方法

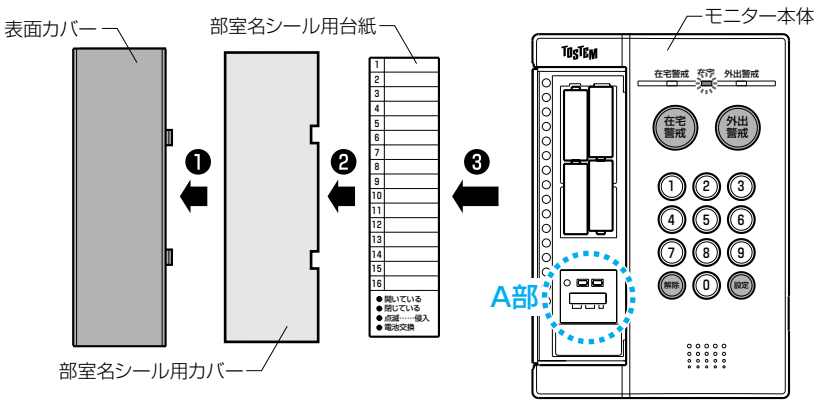
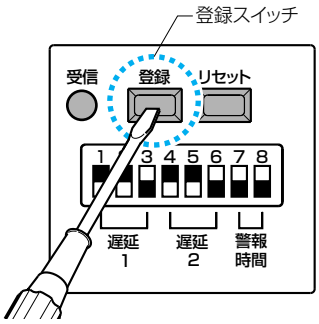
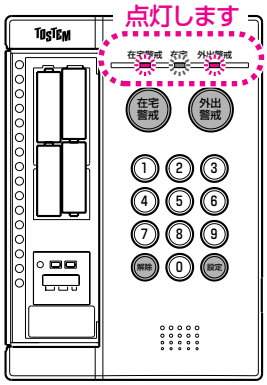
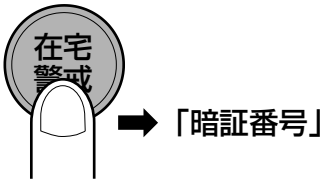
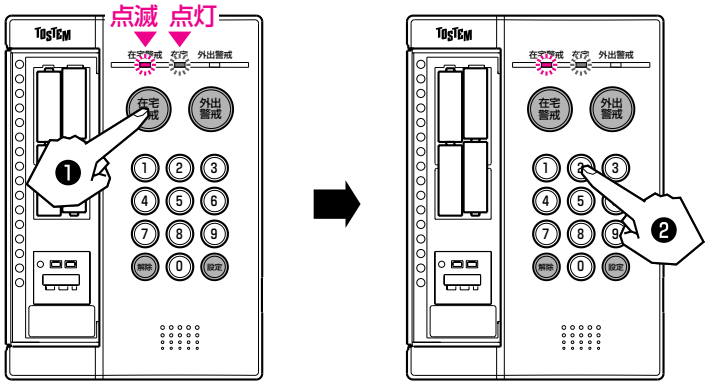
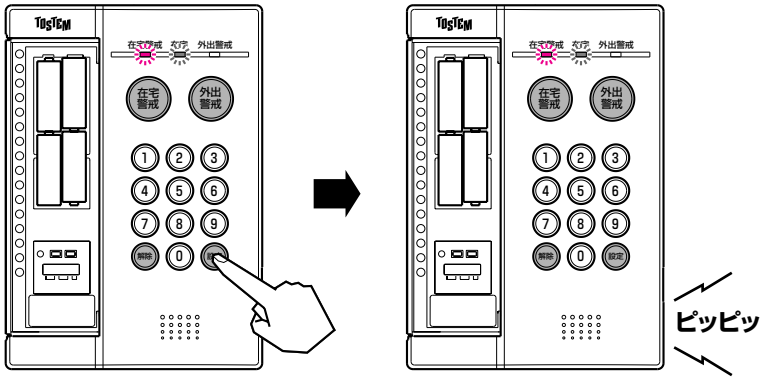
No.	登録手順	詳細図
1	●モニターのカバーを右図のように外します。 ※「在宅モード」の状態で行ないます。	
2	●「登録」スイッチを、細いマイナスドライバー などを使って、1回押します。（A部詳細図） 	■A部詳細図  
3	●「外出警戒」ボタンを押します。 ●現在遅延設定しているセンサー番号の状態表示ランプが「点灯」しますので、番号を確認してください。	 ■例えば… ●「遅延1」を設定したセンサーは「緑色」、「遅延2」を設定したセンサーは「赤色」に点灯しています。 ※この項では、以降、センサー1が「遅延1」、センサー3が「遅延2」と仮定して 話を進めます。
4	●遅延設定しているセンサーの遅延条件を解除します。 ※センサー1を解除する場合は、「1」→「設定」→「解除」ボタンと押し、センサー3を解除する場合は、「3」→「設定」 →「解除」ボタンと押します。（何れも、「解除」ボタンだけは2秒以上長押ししてください。「ピー」という 確認音がします。）  ※「解除」ボタンを2秒以上長押しし、「ピー」という確認音が鳴ったら、状態表示ランプが消えます。	

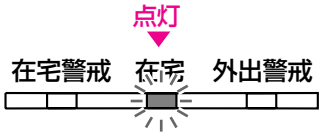
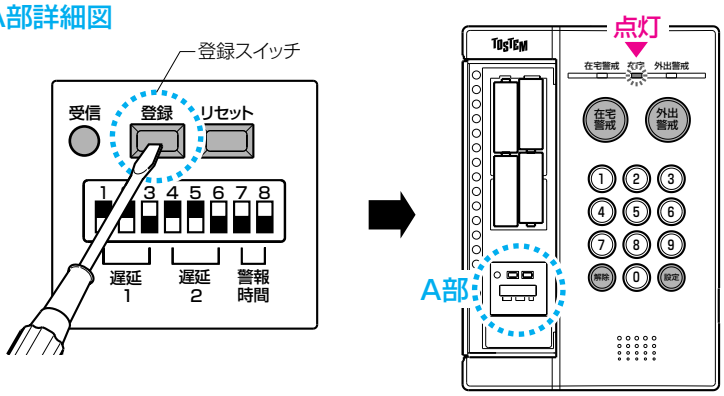
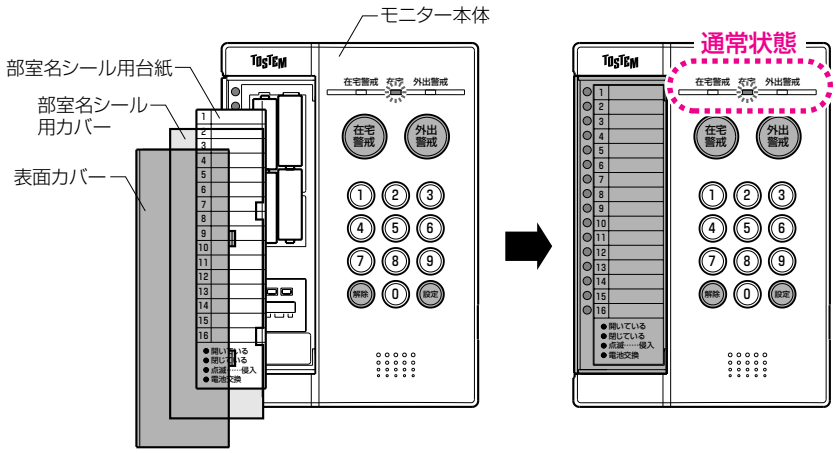
No.	登録手順	詳細図
5	●設定の最後に「登録」スイッチを押します。（A部詳細図）	■A部詳細図 
6	●最後に、モニターのカバーを戻します。（右図）	

10 遅延時間の変更方法

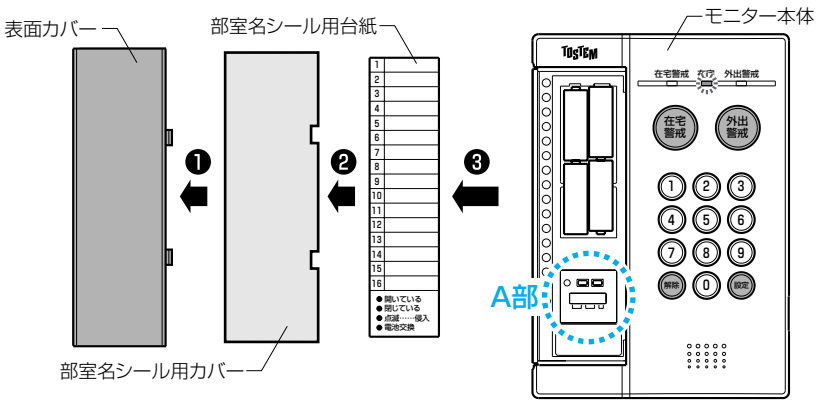
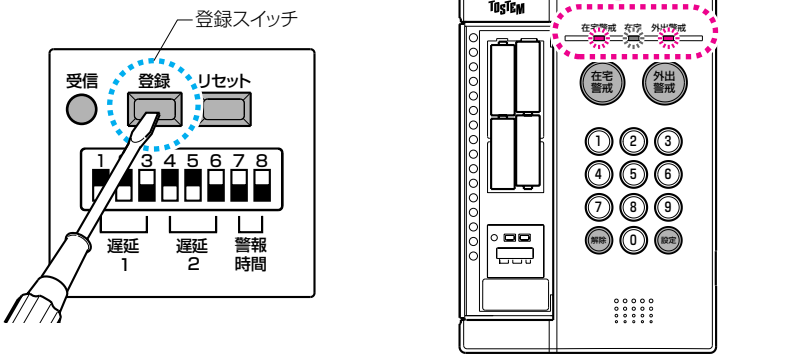
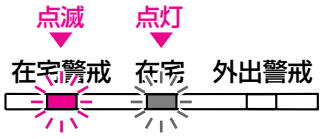
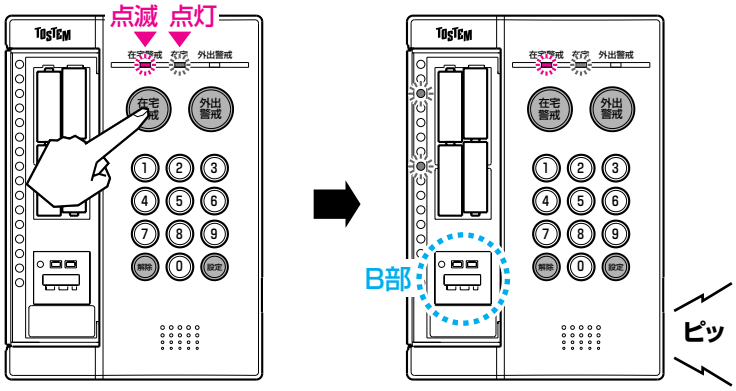
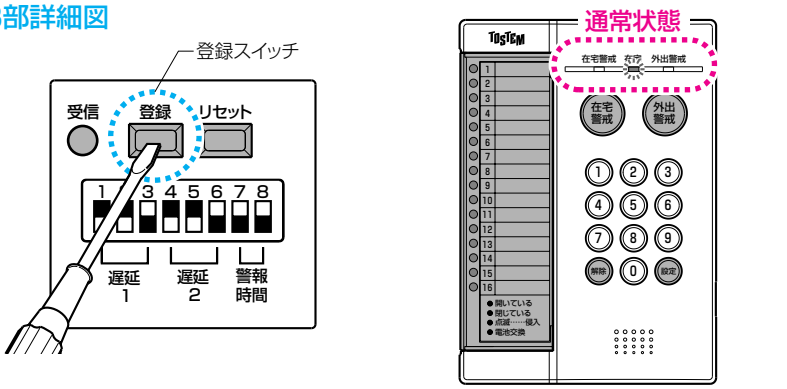
No.	登録手順	詳細図
1	●「9.遅延時間の消去方法」の手順No.1～4を行って、以前の設定を消してください。	
2	●「8.遅延時間の設定方法」の手順No.4以降を行って、新たに設定してください。	

11 暗証番号の変更手順

No.	登録手順	詳細図
1	●モニターのカバーを右図のように外します。 ※「在宅モード」の状態で行ないます。 ※出荷時の設定は「0000」になっています。	
2	●「登録」スイッチを、細いマイナスドライバー などを使って、1回押します。（A部詳細図） 	■A部詳細図  
3	●「在宅警戒」ボタンを押してから、テンキーを使って暗証番号を押します。（暗証番号は1桁～4桁までです。） ※「在宅警戒」ボタンを押すと、在宅警戒ランプが「点滅」、在宅ランプが「点灯」、外出警戒ランプが「消灯」します。 	
4	●「設定」ボタンを 2秒以上押します。（左図） ※「ピッピッ」と鳴り、設定が完了します。す。（右図）	

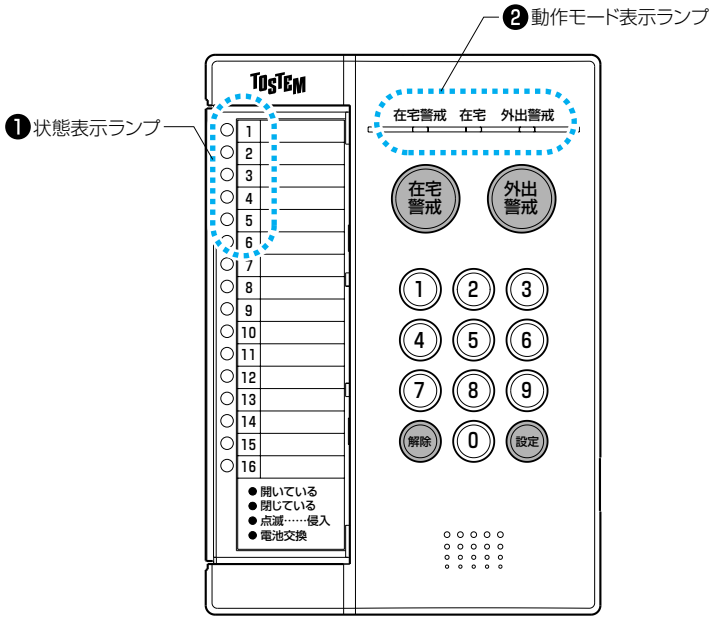
No.	登録手順	詳細図
5	●設定の最後に「登録」スイッチを押します。（A部詳細図） ※在宅ランプのみ「点灯」に変わります。 	■A部詳細図 
6	●最後に、モニターのカバーを戻します。（右図）	

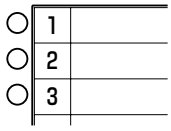
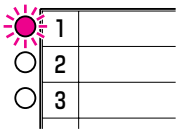
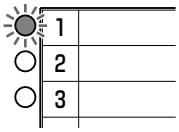
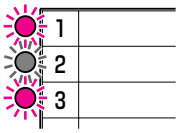
12 暗証番号を忘れてしまった場合の確認方法

No.	登録手順	詳細図
1	●モニターのカバーを右図のように外します。 ※「在宅モード」の状態で行ないます。	
2	●「登録」スイッチを、細いマイナスドライバー などを使って、1回押します。 (A部詳細図) 	■A部詳細図 
3	●「在宅警戒」ボタンを押します。 ※「在宅警戒」ボタンを押すと、在宅警戒ランプが「点滅」、在宅ランプが「点灯」、外出警戒ランプが「消灯」します。 ※「ピッ」と鳴った後に暗証番号の数字部分が順番に「緑色」に光ります。この番号が暗証番号になります。(右図) 	
4	●「登録」スイッチを押します。(A部詳細図) ※最後にカバーを戻します。(右図)	■B部詳細図 

こんな時どうするの？

症状対策方法



項目	表示ランプ	対策
停電になったとき	❶消灯します。 	●モニターは内蔵電池によりバックアップしてあり、30分間は継続使用ができます（警報出力設定:30秒）。ただし停電中、状態表示ランプは消灯します。停電が復帰すれば元の状態に戻ります。
在宅ランプが「緑色」で点滅している	❷ 	●モニターに内蔵電池が入っていないか、又は電池が消耗しています。単三アルカリ乾電池（4本）を入れるか、取替えてください。 ●交換作業はACアダプタを接続した状態で行ってください。交換後は、ランプの点滅が点灯になることを確認してください。
状態表示ランプが「橙色」と「緑色」（施錠時）又は「赤色」（解錠時）が点滅している	❶点滅します。 	●センサーの電池が消耗しています。新しいリチウム電池CR123A（1本）に入替えてください。 ●また、他のセンサーの電池も残り少なくなっていますのですみやかに新しい電池に交換してください。 ●交換後、約2分後に点滅が消えることを確認してください。
状態表示ランプが「橙色」点灯している。	❶点灯します。 	●センサーとの定期的な通信がありません。センサーを動作させ、赤色点灯もしくは「緑色」に点灯になることを確認してください。 ●センサーを動作させても赤色や「緑色」に点灯にならない場合はセンサーの電池が入っていない、又は消耗しています。新しい電池を入れてください。 ●また、他のセンサーの電池も残り少なくなっていますのですみやかに新しい電池に交換してください。
全ての状態表示ランプが「赤色」と「緑色」の交互に点滅する	❶交互に点滅します。 	●通信異常です。 ●在宅警戒・外出警戒モードでは警報が出ます。 ●妨害電波などで通信不能状態が30秒以上続きました。周囲にノイズ発生源があれば、ノイズがでないように対策を施してください。

仕様

1 モニター

区分	項目		基準	備考
定格	電源入力		ACアダプタ（DC6V）	
	使用電源電圧範囲		AC100V±10%　50／60Hz	
	使用温度範囲		−10～50℃	ただし電池は5～45℃
	消費電力		10W（最大）	
	通信	①周波数	RCR-STD-30 Ver2.0 426MHz帯の内、4CH使用	
		②通信方式	単信	
		③変調方式	2値FSK変調方式	
	電池警告電圧		4.8V	電池電圧
	停電時電池寿命		30分以上	
機能	送受信可能範囲		30m以上	ただし使用場所の環境により短くなります。
	センサー登録数		16個（最大）	
	警報音量		85dB以上	
	入出力仕様	①外部入力	2系統（最大） ループ抵抗　300Ω以下 検出速度　200msec	入力極性:ディップスイッチにより設定
		②通報出力	接点容量:DC24V／0.5A	
		③開始出力	接点容量:DC24V／0.5A	
		④警報出力	接点容量:AC125V／2A以下	出力時間:ディップスイッチにより設定

※商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

2 センサー

区分	項目		基準	備考
定格	電源入力		DC3V リチウム電池 CR123A×1本	
	使用電源電圧範囲		DC2.3～3.6V	
	使用温度範囲		−10～65℃	ただし電池は5～45℃
	消費電力		50mA（最大）	
	通信	①周波数	RCR-STD-30 Ver2.0 426MHz帯の内、4CH使用	
		②通信方式	単信	
		③変調方式	2値FSK変調方式	
	電池寿命		2年以上（1日送信14回）	電池電圧
	送受信可能範囲		30m以上	ただし使用場所の環境により短くなります。
	電池寿命警告電圧		2.45V	電池電圧
	外部入力（汎用センサのみ）		ループ抵抗　300Ω以下 検出速度　100msec	入力極性:NC固定

※商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

MAJ-912D
11類
2006年12月1日発行

トステム株式会社
本社 〒136-8535 東京都江東区大島 2-1-1

商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。